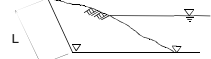


品質証明チェックシート（出来形）

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
3 河川・ 海岸・ 砂防土工	2	1	掘削工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」または「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」の規定により測点による管理を行う場合は、設計図書の測点毎。基準高は掘削部の両端で測定。 	基準高▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
					法長L	L<5m	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						L≥5m	法長-4%	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

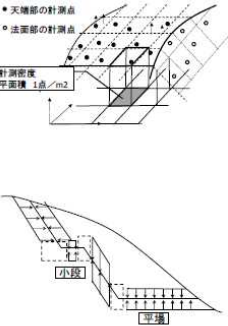
品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編:土工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
3 河川・ 海岸・ 砂防土工	2	2	掘削工 (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」, 「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」, 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」, 「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」, または「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき出来形管理を面管理で実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±50mmが含まれている。 3. 計測は平場面と法面(小段を含む)の全面とし、全ての点で設計面との標高較差または水平較差を算出する。計測密度は1点／m2(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 法肩、法尻から水平方向に±5cm以内に存在する計測点は、標高較差の評価から除く。同様に、標高方向に±5cm以内にある計測点は水平較差の評価から除く。 5. 評価する範囲は、連続する一つの面とすることを基本とする。規格値が変わる場合は、評価区間を分割するか、あるいは規格値の条件の最も厳しい値を採用する。 	平場: 標高較差	平均値: ±50 個々の計測値: ±150	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					法面(小段含む): 水平または標高較差	平均値: ±70 個々の計測値: ±160	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
							日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
3 河川・ 海岸・ 砂防土工	2	3	掘削工 (水中部) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理に おいて「音響測深機器を用いた出来形 管理要領(河川浚渫)(案)」、「施工履歴 データを用いた出来形管理要領(河川浚 渫工事編)(案)」に基づき出来形管理を 面管理で実施する場合、 そのほか本基準に規定する計測精度・ 計測密度を満たす計測方法により出来 形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精 度として±100mmが含まれている。 3. 計測は平面と法面の全面とし、 すべての点で設計面との標高較差を算 出する。計測密度は1点/m2(平面投 影面積当たり)以上とする。	平場:標高較差	平均値:±70 個々の計算値:±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					法面(小段含む): 水平または標高較差	平均値:±70 個々の計算値:±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
							日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

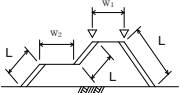
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:土工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
3 河川・ 海岸・ 砂防土工	3	1	盛土工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」または「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」の規定により測点による管理を行う場合は、設計図書の測点毎。基準高は各法肩で測定。		基準高▽	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所							
								コメント							
				法長L	L<5m	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					L≥5m	法長-2%	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
				幅 w1, w2	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
						確認箇所									
						コメント									

品質証明チェックシート(出来形)

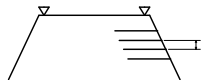
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編:土工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

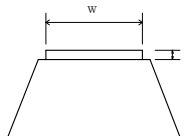
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土 (テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
							確認箇所										
							コメント										
					厚 さ t	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
							確認箇所										
							コメント										
	控え長さ	設計値以上	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □								
			確認箇所														
			コメント														
	5		法面整形工 (盛土部)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所、法の中央で測定。 ※土羽打ちのある場合に適用。 	厚 さ t	※-30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
							確認箇所										
							コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

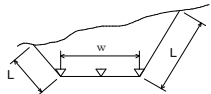
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント		
3 河川・ 海岸・ 砂防土工	6		堤防天端工	幅は、施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所に つき2箇所。厚さは、施工延長200mに つき1箇所、200m以下は2箇所、中央で 測定。 	厚さ t	t<15cm	-25	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所										
								コメント										
					t≥15cm	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							確認箇所											
							コメント											
					幅 w	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編:土工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
4 道 路 土 工	2	1	掘削工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」または「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」の規定により測点による管理を行う場合は、設計図書の測点毎。基準高は、道路中心線及び端部で測定。 	基準 高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
					法 長 L	L<5m	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						L≥5m	法長-4%	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
					幅 w	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所												
							コメント												

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:土工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

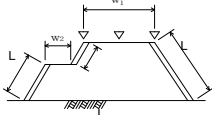
寸法確認			工程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考		
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□
4 道路 土工	2	2	掘削工 (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」または「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき出来形管理を面管理で実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±50mmが含まれている。 3. 計測は平場面と法面(小段を含む)の全面とし、全ての点で設計面との標高較差または水平較差を算出する。計測密度は1点/㎡(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 法肩、法尻から水平方向に±5cm以内に存在する計測点は、標高較差の評価から除く。同様に、標高方向に±5cm以内にある計測点は水平較差の評価から除く。 5. 評価する範囲は、連続する一つの面とすることを基本とする。規格値が変わる場合は、評価区間を分割するか、あるいは規格値の条件の最も厳しい値を採用する。	平場:標高較差	平均値:±50 個々の計測値:±150	確認箇所									
					コメント											
					日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
					確認箇所											
					コメント											
					法面(小段含む): 水平または標高較差	平均値:±70 個々の計測値:±160	確認箇所									
					コメント											
					法面(軟岩Ⅰ) (小段含む): 水平または標高較差	平均値:±70 個々の計測値:±330	確認箇所									
					コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：土工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

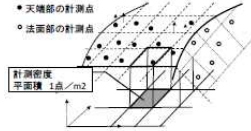
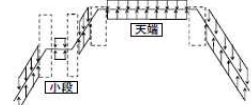
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □		
4 道 路 土 工	3 ・ 4	1	路体盛土工 路床盛土工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」または「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」の規定により測点による管理を行う場合は、設計図書の測点毎。基準高は、道路中心線及び端部で測定。 	基準高▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
							確認箇所									
							コメント									
					法長L	L<5m	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
						L≥5m	法長-2%	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
幅 w1, w2	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □							
		確認箇所														
		コメント														

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者
------	-------	-------

【土木工事共通編:土工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考		
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
4 道 路 土 工	3 ・ 4	2	路体盛土工 路床盛土工 (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)または「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき出来形管理を面管理で実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±50mmが含まれている。 3. 計測は天端面と法面(小段を含む)の全面とし、全ての点で設計面との標高較差を算出する。計測密度は1点/㎡(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 法肩、法尻から水平方向に±5cm以内に存在する計測点は、標高較差の評価から除く。 5. 評価する範囲は、連続する一つの面とすることを基本とする。規格値が変わる場合は、評価区間を分割するか、あるいは規格値の条件の最も厳しい値を採用する。	 	平場：標高較差	平均値：±50 個々の計測値：±150	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
								確認箇所								
								コメント								
						法面(小段含む)： 水平または標高較差	平均値：±80 個々の計測値：±190	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
								確認箇所								
								コメント								
		日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐							
		確認箇所														
		コメント														

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

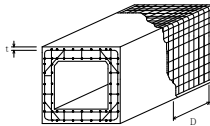
单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

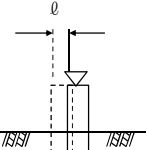
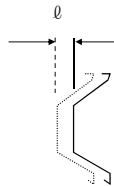
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
7 鉄 筋 工	4		組立て	d=D/(n-1) D:n本間の延長 n:10本程度とする φ:鉄筋径 工事の規模に応じて、1リフト、1ロット当たりに対して各面で一箇所以上測定する。最小かぶりは、コンクリート標準示方書(設計編:標準7編2章2.1)参照。ただし、道路橋示方書の適用を受ける橋については、道路橋示方書(Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編 5.2)による。 注1)重要構造物かつ主鉄筋について適用する。 注2)橋梁コンクリート床版桁(PC橋含む)の鉄筋については、第3編3-2-18-2床版工を適用する。 注3)新設のコンクリート構造物(橋梁上・下部工および重要構造物である内空断面積25㎡以上のボックスカルバート(工場製作のプレキャスト製品は全ての工種において対象外))の鉄筋の配筋状況及びかぶりについては、「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定要領」も併せて適用する。 	平均間隔d	±φ	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					かぶり t	±φかつ最小かぶり以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

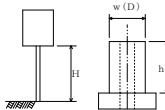
单位: mm

寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考		
節	条	枝番	日付・チェック					確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所		コメント	
3 共 通 的 工 種	4		矢板工 〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	基準高は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 変位は、施工延長20m(測点間隔25mの場合は25m)につき1箇所、延長20m(又は25m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		基準 高 ▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									
						根 入 長	設計値以上	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									
	変 位 ℓ	100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □								
			確認箇所														
			コメント														
5		縁石工 (縁石・アスカープ)	1箇所／1施工箇所 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」の規定により管理を行う場合は、延長の変化点で測定。		延 長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
							確認箇所										
							コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
3 共 通 的 工 種	6		小型標識工	1箇所／1基		設置高さ H	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
								日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
				基礎1基毎	基礎	幅 w (D)	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
								日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
高さ h	-30	日付・チェック	／	□		／	□	／	□	／	□							
		確認箇所																
		コメント																
		日付・チェック	／	□		／	□	／	□	／	□							
		確認箇所																
		コメント																
根入れ長	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□								
		確認箇所																
		コメント																

品質証明チェックシート(出来形)

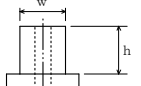
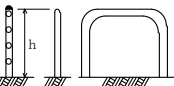
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
3 共 通 的 工 種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断) 防止柵) (車止めポスト)	単独基礎10基につき1基、10基以下のものは2基測定。測定箇所は1基につき1箇所測定。  	基礎	幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						高 さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□
								確認箇所											
								コメント											
			パイプ取付高 H	+30 -20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□				
					確認箇所														
					コメント														

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

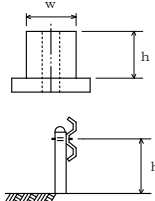
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

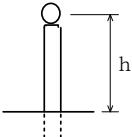
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□		
3 共 通 的 工 種	8	1	路側防護柵工 (ガードレール)	1箇所／施工延長40m 40m以下のものは、2箇所／1施工箇所。		幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
						基礎	高 さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
				1箇所／1施工箇所		ビーム取付高 H	+30 -20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
3 共 通 的 工 種	9		区画線工	各線種毎に、1箇所テストピースにより測定。		厚 さ t (溶融式のみ)	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
							幅 w	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所									
									コメント									
10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	1箇所／10本 10本以下の場合は、2箇所測定。		高 さ h	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
11		コンクリート 面塗装工	塗装系ごとの塗装面積を算出・照査して、各塗料の必要性を求め、塗付作業の開始前に搬入量(缶缶数)と、塗付作業終了時に使用量(缶缶数)を確認し、各々必要量以上であることを確認する。 1ロットの大きさは500m2とする。		塗装使用量	鋼道路橋塗装・腐食便覧Ⅱ-82「表-Ⅱ.5.5各塗料の標準使用量と標準塗膜厚」の標準使用量以上。	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

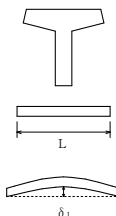
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント			
3 共 通 的 工 種	12	1	プレテンション 桁製作工 (購入工) (けた橋)	桁全数について測定。 橋桁のそりは中央の値とする。 なお、JISマーク表示品を使用する場合は、製造工場の発行するJISに基づく試験成績表に替えることができる。		桁長 L(m)	±L/1000	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
						断面の外形寸法	±5	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
						橋 桁 の そり δ ₁	±8	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
						横方向の曲がり δ ₂	±10	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

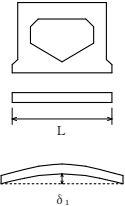
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
3 共 通 的 工 種	12	2	プレテンション桁製作工 (購入工) (スラブ桁)	桁全数について測定。 橋桁のそりは中央の値とする。 なお、JISマーク表示品を使用する場合は、製造工場の発行するJISに基づく試験成績表に替えることができる。 	桁長 L(m)	$\pm 10 \cdots L \leq 10\text{m}$ $\pm L/1000 \cdots L > 10\text{m}$	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
					確認箇所										
					コメント										
					断面の外形寸法	±5	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					橋 桁 の そ り δ_1	±8	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					横方向の曲がり δ_2	±10	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

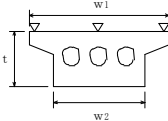
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□				
3 共 通 的 工 種	13	2	プレキャスト セグメント製 作工 (購入工)	桁全数について測定。桁断面寸法測定 箇所は、図面の寸法表示箇所にて測定。		桁 長 ℓ	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
						断面の外形寸法 (mm)	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□	
								確認箇所												
								コメント												
	14	プレキャスト セグメント主 桁組立工	桁全数について測定。 横方向タワミの測定は、プレストレス グ後に測定。 桁断面寸法測定箇所は、両端部、中央 部の3箇所とする。 ℓ: 支間長(m)	桁 長 ℓ 支間長	ℓ<15…±10 ℓ≧15…±(ℓ-5) かつ -30mm以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□						
						確認箇所														
						コメント														
						横方向最大タワミ	0.8ℓ	日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□			
								確認箇所												
コメント																				

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
3 共通的工種	15		PCホロースラブ製作工	桁全数について測定。 基準高は、1径間当たり2箇所(支点付近)で1箇所当たり両端と中央部の3点、幅及び厚さは1径間当たり両端と中央部の3箇所。 ※鉄筋の出来形管理基準については、第3編3-2-18-2床版工に準ずる。 ℓ:桁長(m) (注)新設のコンクリート構造物(橋梁上・下部工および重要構造物である内空断面積25㎡以上のボックスカルバート(工場製作のプレキャスト製品は全ての工種において対象外))の鉄筋の配筋状況及びひかぶりについては、「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びひかぶり測定要領」も併せて適用する		基準高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
					幅 w ₁ , w ₂	-5～+30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					厚 さ t	-10～+20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					桁 長 ℓ	$\ell < 15 \cdots \pm 10$ $\ell \geq 15 \cdots \pm (\ell - 5)$ かつ -30mm以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

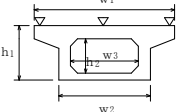
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□				
3 共 通 的 工 種	16	1	PC箱桁製作工	桁全数について測定。 基準高は、1径間当たり2箇所(支点付近)で1箇所当たり両端と中央部の3点、幅及び厚さは1径間当たり両端と中央部の3箇所。 ※鉄筋の出来形管理基準については、第3編3-2-18-2床版工に準ずる。 ℓ:桁長(m) 注)新設のコンクリート構造物(橋梁上・下部工および重要構造物である内空断面積25㎡以上のボックスカルバート(工場製作のプレキャスト製品は全ての工種において対象外))の鉄筋の配筋状況及びかぶりについては、「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定要領」も併せて適用する		基準高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
							幅(上) w ₁	-5～+30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							幅(下) w ₂	-5～+30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							内 空 幅 w ₃	±5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
	高 さ h ₁	+10 -5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□							
			確認箇所																	
			コメント																	

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
3 共 通 的 工 種	16	1	PC箱桁製作工	桁全数について測定。 基準高は、1径間当たり2箇所(支点付近)で1箇所当たり両端と中央部の3点、幅及び厚さは1径間当たり両端と中央部の3箇所。 ※鉄筋の出来形管理基準については、第3編3-2-18-2床版工に準ずる。 ℓ:桁長(m) (注)新設のコンクリート構造物(橋梁上・下部工および重要構造物である内空断面積25㎡以上のボックスカルバート(工場製作のプレキャスト製品は全ての工種において対象外))の鉄筋の配筋状況及びかぶりについては、「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定要領」も併せて適用する	内空高さ h_2	+10 -5	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
							確認箇所								
							コメント								
					桁 長 ℓ	$\ell < 15 \cdots \pm 10$ $\ell \geq 15 \cdots \pm (\ell - 5)$ かつ -30mm以内	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
							確認箇所								
							コメント								

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

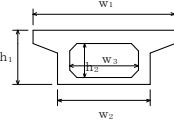
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

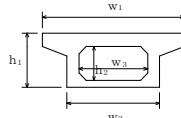
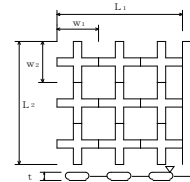
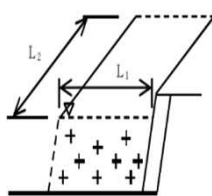
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□					
3 共 通 的 工 種	16	2	PC押出し箱 桁製作工	桁全数について測定。 桁断面寸法測定箇所は、両端部、中央部の3箇所とする。 ※鉄筋の出来形管理基準については、第3編3-2-18-2床版工に準ずる。 ℓ:桁長(m) 注)新設のコンクリート構造物(橋梁上・下部工および重要構造物である内空断面面積25㎡以上のボックスカルバート(工場製作のプレキャスト製品は全ての工種において対象外))の鉄筋の配筋状況及びかぶりについては、「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定要領」も併せて適用する		幅(上) w ₁	-5～+30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
						確認箇所															
						コメント															
										幅(下) w ₂	-5～+30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
						確認箇所															
						コメント															
										内 空 幅 w ₃	±5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
						確認箇所															
						コメント															
										高 さ h ₁	+10 -5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
						確認箇所															
						コメント															
										内空高さ h ₂	+10 -5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
						確認箇所															
						コメント															

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

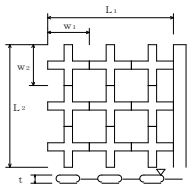
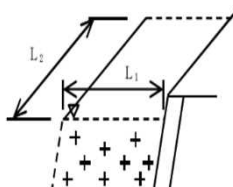
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考									
節	条	枝番						日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
3 共 通 的 工 種	16	2	PC押し箱 桁製作工	桁全数について測定。 桁断面寸法測定箇所は、両端部、中央部の3箇所とする。 ※鉄筋の出来形管理基準については、第3編3-2-18-2床版工に準ずる。 ℓ: 桁長(m) 注)新設のコンクリート構造物(橋梁上・下部工および重要構造物である内空断面積25㎡以上のボックスカルバート(工場製作のプレキャスト製品は全ての工種において対象外))の鉄筋の配筋状況及びかぶりについては、「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定要領」も併せて適用する		桁 長 ℓ	ℓ<15…±10 ℓ≥15…±(ℓ-5) かつ -30mm以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
								確認箇所															
								コメント															
3 共 通 的 工 種	17		根固めブロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		基準高▽	層 積	±100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□				
									確認箇所														
									コメント														
									日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□	
									確認箇所														
									コメント														
			幅、厚さは40個につき1箇所測定。	 tは根固めブロックの高さ	厚さt	層 積	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
								確認箇所															
								コメント															

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

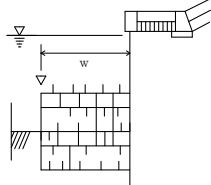
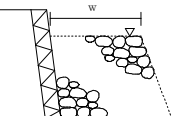
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント				
3 共通の工種	17		根固めブロック工	幅、厚さは40個につき1箇所測定。		幅 W1 W2	層 積	-20	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
									確認箇所											
									コメント											
							乱 積	-t/2	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
									確認箇所											
									コメント											
		1施工箇所毎	 tは根固めブロックの高さ	延長 L1 L2	層 積	-200	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□					
							確認箇所													
							コメント													
					乱 積	-t/2	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□			
							確認箇所													
							コメント													

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番						日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
3 共通の工種	18		沈床工	1組毎		基準高 ▽	±150	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						幅 w	±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
	延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
			確認箇所																
			コメント																
	19		捨石工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高 ▽	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
幅 w					-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
						確認箇所													
						コメント													

品質証明チェックシート(出来形)

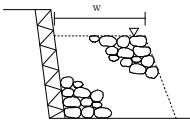
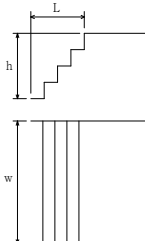
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

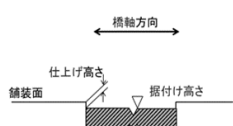
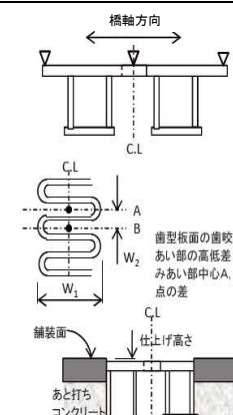
寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番						日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／
3 共通の工種	19		捨石工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所									
							コメント									
	22		階段工	1回／1施工箇所 	幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所									
							コメント									
					高さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所									
							コメント									
					長さ L	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所									
							コメント									
	段 数	±0段	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
			確認箇所													
			コメント													

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

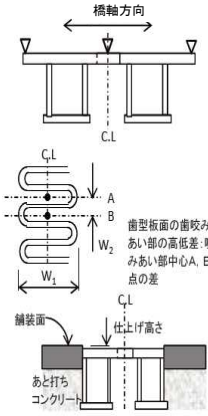
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所		測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番																	
3 共 通 的 工 種	24	1	伸縮装置工 (ゴムジョイント)	高さについては車道端部及び中央部の3点 表面の凹凸は長手方向(橋軸直角方向)に3mの直線定規で測って凹凸が3mm以下		据 付 け 高 さ	±3	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
						表 面 の 凹 凸	3	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
	仕 上 げ 高 さ	舗装面に対し 0~-2	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□						
			確認箇所																
			コメント																
	2		伸縮装置工 (鋼製フィン ガージョイント)	高さについては車道端部、中央部において橋軸方向に各3点計9点 表面の凹凸は長手方向(橋軸直角方向)に3mの直線定規で測って凹凸が3mm以下 歯咬み合い部は車道端部、中央部の計3点		高 さ	据 付 け 高 さ	±3	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
									確認箇所										
									コメント										
橋軸方向各点 誤差の相対差						3	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
							確認箇所												
							コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

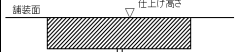
单位: mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考								
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		☐							
3 共 通 的 工 種	24	2	伸縮装置工 (鋼製フィン ガージョイント)	高さについては車道端部、中央部に いて橋軸方向に各3点計9点 表面の凹凸は長手方向(橋軸直角方 向)に3mの直線定規で測って凹凸が 3mm以下 歯咬み合い部は車道端部、中央部の計 3点		表 面 の 凹 凸	3	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐								
								確認箇所														
								コメント														
						日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	歯型板面の歯咬み あい部の高低差: 咬 みあい部中心A、B 点の差	2	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
						確認箇所																
						コメント																
						歯咬み合い部の 縦 方 向 間 隔 W ₁	±2	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐							
								確認箇所														
								コメント														
						歯咬み合い部の 横 方 向 間 隔 W ₂	±5	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐							
								確認箇所														
								コメント														
仕 上 げ 高 さ	舗装面に対し 0～-2	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐													
		確認箇所																				
		コメント																				

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
3 共 通 的 工 種	24	3	伸縮装置工 (埋設型ジョイント)	高さについては車道端部、中央部において橋軸方向に各3点計9点 表面の凹凸は長手方向(橋軸直角方向)に3mの直線定規で測って凹凸が3mm以下 歯咬み合い部は車道端部、中央部の計3点		表 面 の 凹 凸	3	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
					仕 上 げ 高 さ	舗装面に対し 0～+3	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

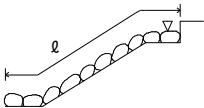
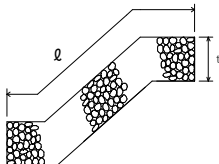
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

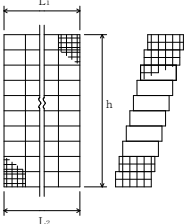
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □			
3 共 通 的 工 種	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、 巨石積み)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 	基準高▽	±500	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
							確認箇所										
							コメント										
							法長ℓ	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
									確認箇所								
									コメント								
				延長L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
						確認箇所											
						コメント											
	2	多自然型護岸工 (かごマット)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	法長ℓ	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
						確認箇所											
						コメント											
							厚さt	-0.2t	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
									確認箇所								
									コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□			
3 共 通 的 工 種	27	2	羽口工 (ふとんか ご、かご枠)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は 50m)につき1箇所、延長40m(又は50 m)以下のものは1施工箇所につき2箇 所。 	高　　さ　h	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
								延　長　L ₁ , L ₂	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所									
										コメント									

品質証明チェックシート(出来形)

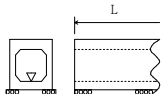
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

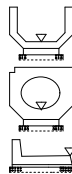
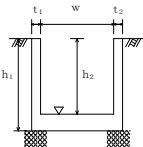
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
3 共 通 的 工 種	28		プレキャスト カルバート工 (プレキャスト ボックス工) (プレキャスト パイプ工)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、施工延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 ※印は、現場打部分のある場合。		基準 高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
					※幅 w	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所												
							コメント												
					※高 さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所												
							コメント												
					1施工箇所毎	延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

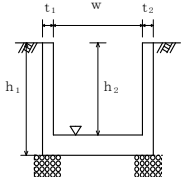
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番																
3 共 通 的 工 種	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝工) (自由勾配側溝) (管渠)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、施工延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。 	基準高▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
			2	側溝工 (現場打水路工)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、施工延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽	±30	日付・チェック	／	□	／		□	／	□	／	□	
								確認箇所										
コメント																		
			厚さ t_1, t_2	-20	日付・チェック	／	□	／	□		／	□	／	□				
					確認箇所													
					コメント													

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
3 共 通 的 工 種	29	2	側溝工 (現場打水路 工)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は 50m)につき1箇所、施工延長40m(又 は50m)以下のものは1施工箇所につき 2箇所。 	幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
						高さ h_1, h_2	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
			1施工箇所毎	延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
						確認箇所													
						コメント													

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

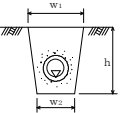
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
3 共 通 的 工 種	29	3	側溝工 (暗渠工)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工につき2箇所。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。 	基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					幅 w ₁ , w ₂	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					深 さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
				1施工箇所毎 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」の規定により管理を行う場合は、延長の変化点で測定。	延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

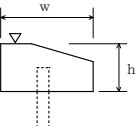
单位: mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
4 基礎 工	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割り石基礎工) (均しコンクリート)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	幅 w	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					厚さ t1 , t2	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					延 長 L	各構造物の規格値による	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

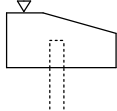
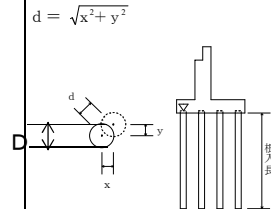
單位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
4 基礎工	3	1	基礎工(護岸) (現場打)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。 	基準高▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					高さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

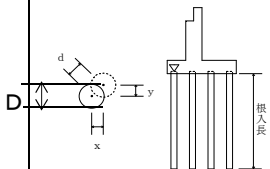
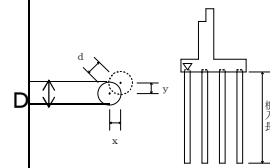
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□				
4 基礎工	3	2	基礎工(護岸) (プレキャスト)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		基準高▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
									延長L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所									
											コメント									
	4	1	既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	基準高▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
									根入長	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所									
コメント																				

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

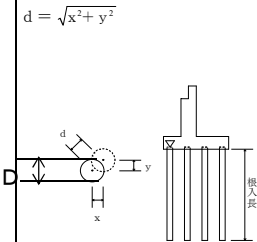
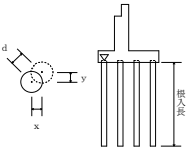
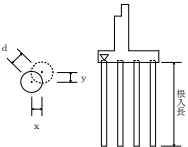
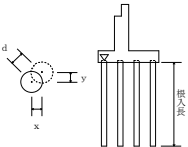
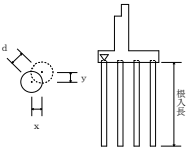
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
4 基礎工	4	2	既製杭工 (鋼管ソイルセメント杭)	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	偏 心 量 d	100以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
								傾 斜	1／100以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所									
										コメント									
								杭 径 D	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所									
										コメント									
4 基礎工	5		場所打杭工	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	基 準 高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
								根 入 長	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所									
										コメント									

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

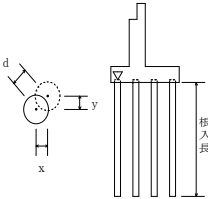
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考									
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	確認箇所	コメント	確認箇所		コメント								
4 基礎工	5		場所打杭工	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	偏 心 量 d	100以内	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□						
								確認箇所														
								コメント														
					日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□									
					確認箇所																	
					コメント																	
	6		深礎工	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	傾 斜	1／100以内	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□						
								確認箇所														
								コメント														
6		深礎工	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	杭 径 D	設計値(公称径) -30以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□							
							確認箇所															
							コメント															
					6		深礎工	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	基 準 高 ▽	±50	日付・チェック	/	□	/		□	/	□	/	□	
												確認箇所										
												コメント										
6		深礎工	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	根 入 長	設計値以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□							
							確認箇所															
							コメント															

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
4 基礎 工	6		深礎工	全数について杭中心で測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$ 	偏 心 量 d	150以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
						日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所												
						コメント												
				傾 斜	1／50以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所												
						コメント												
基 礎 径 D	設計径(公称径) 以上※	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
		確認箇所																
		コメント																
				※ライナープレートの場合はその内径、補強リングを必要とする場合は補強リングの内径とし、モルタルライニングの場合はモルタル等の土留め構造の内径にて測定。														

品質証明チェックシート(出来形)

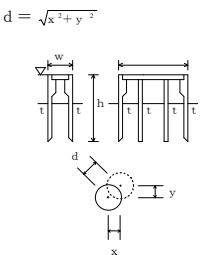
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
7			オープンケーソン基礎工	壁厚、幅、高さ、長さ、偏心量については各打設ロットごとに測定。		基準高 ▽	±100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						ケーソンの長さ ℓ	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						ケーソンの幅 w	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

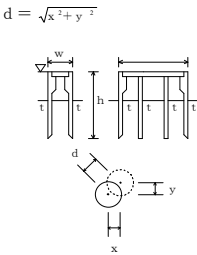
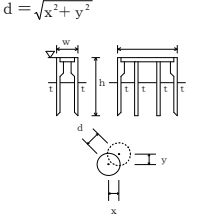
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント		
4 基礎工	7		オープンケーソン基礎工	壁厚、幅、高さ、長さ、偏心量については各打設ロットごとに測定。 	ケーソンの高さ h	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
							確認箇所											
							コメント											
					ケーソンの壁厚 t	-20	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							確認箇所											
							コメント											
	偏 心 量 d	300以内	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□					
			確認箇所															
			コメント															
8		ニューマチックケーソン基礎工	壁厚、幅、高さ、長さ、偏心量については各打設ロットごとに測定。 	基 準 高 ▽	±100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□				
						確認箇所												
						コメント												
				ケーソンの長さ ℓ	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
						確認箇所												
						コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考		
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □	
4 基礎 工	8		ニューマチックケーソン基礎工	壁厚、幅、高さ、長さ、偏心量については各打設ロットごとに測定。 W h t d x y $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	ケーソンの幅 w	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								
					ケーソンの高さ h	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					ケーソンの壁厚 t	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					偏 心 量 d	300以内	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

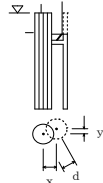
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

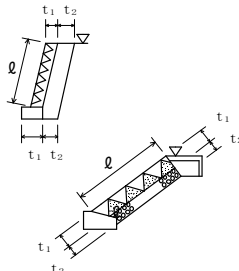
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□		
4 基礎 工	9		鋼管矢板基礎工	基準高は、全数を測定。 偏心量は、1基ごとに測定。	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$ 	基準高▽	±100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
							根入長	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							偏心量 d	300以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

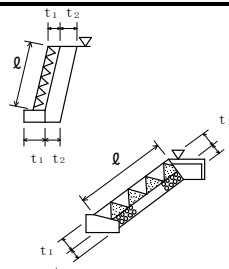
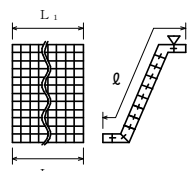
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント				
5 石・ ブロック積 (張)工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		基準高▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
						法長ℓ	ℓ<3m	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							ℓ≥3m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
						厚さ(ブロック積張)t1	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所												
								コメント												
厚さ(裏込)t2	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□								
		確認箇所																		
		コメント																		

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐		
5 石・ ブ ロ ッ ク 積 (張)エ	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測定の管理方法を用いることができる。		延長 L	-200	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
								確認箇所								
								コメント								
		2		コンクリートブロック工 (連節ブロック張り)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測定の管理方法を用いることができる。		基準 高 ▽	±50	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
									確認箇所							
									コメント							
						法 長 l	-100	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
								確認箇所								
								コメント								
						延長 L1,L2	-200	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
								確認箇所								
								コメント								

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

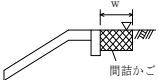
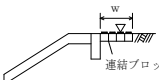
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

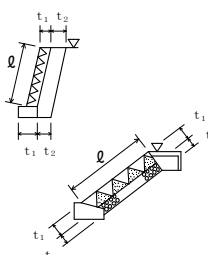
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □		
5 石・ ブ ロ ッ ク 積 (張)エ	3	3	コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		基準高▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
								確認箇所								
								コメント								
						幅 w	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
						延長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□				
5 石・ ブロック積 (張)工	4		緑化ブロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		基準高▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
						法長ℓ	ℓ<3m	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							ℓ≥3m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
						厚さ(ブロック)t1	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所												
								コメント												
厚さ(裏込)t2	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□								
		確認箇所																		
		コメント																		

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:

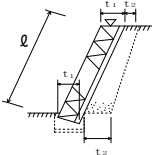
対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
5 石・ ブロック積 (張)工	4		緑化ブロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。 「T/S等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。	延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
	5		石積(張)工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。 「T/S等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。	基準 高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
					法長 ℓ	ℓ<3m	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						ℓ≥3m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
		厚さ(石積・張)t1	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
				確認箇所															
				コメント															



品質証明チェックシート(出来形)

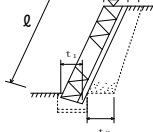
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□			
5 石・ ブ ロ ッ ク 積 （ 張 ） 工	5		石積(張)工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		厚さ(裏込)t2	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者
------	-------	-------

【土木工事共通編:一般施工】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値				チェック内容							備考											
節	条	枝番				個々の測定値(X)		10個の測定値の平均(X/10)																				
						中規模以上	小規模以下	中規模以上	小規模以下																			
6 一般舗装工	7	9	アスファルト舗装工(基層工)	幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、厚さは、1,000㎡に1個の割でコアーを採取して測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。	工事規模の考え方 中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が10,000㎡以上あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が、3,000t以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 ①施工面積で2,000㎡以上10,000㎡未満。 ②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が500t以上3,000t未満 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X/10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コアー採取について 橋面舗装等でコアー採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることができる。 維持工事においては、平坦性の項目を省略することができる。	厚さ	-9	-12	-3	-4	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□									
											確認箇所																	
											コメント																	
						幅	-25	-25	—	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□									
											確認箇所																	
											コメント																	
	10		アスファルト舗装工(基層工) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」,「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±4mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点/㎡2(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ+直下層の標高較差平均値+設計厚さから求まる高さとの差とする。	工事規模の考え方 中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が10,000㎡以上あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が、3,000t以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 ①施工面積で2,000㎡以上10,000㎡未満 ②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が500t以上3,000t未満	厚さあるいは標高較差 *面管理の場合は測定値の平均	-20	-25	-3	-4	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□									
											確認箇所																	
											コメント																	
											日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□									
											確認箇所																	
											コメント																	

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値				チェック内容							備考		
節	条	枝番				個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)											
						中規模 以上	小規模 以下	中規模 以上	小規模 以下										
6 一般 舗装 工	10	3	透水性舗装工 (表層工)	幅は、片側延長80m毎に1箇所の割で測定。 厚さは、片側延長200m毎に1箇所コアを採取して測定。 ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。 ※歩道舗装に適用する。	工事規模の考え方 中規模以上の工事は、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が3,000t以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。 コア採取について 橋面舗装等でコア採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることが出来る。	厚 さ t	-9	-3	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□
									確認箇所										
									コメント										
		4	透水性舗装工 (表層工) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±4mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点／m2(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ＋直下層の標高較差平均値＋設計厚さから求める高さとの差とする。 ※歩道舗装に適用する。	工事規模の考え方 中規模以上の工事は、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が3,000t以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。	厚さあるいは 標高較差 *面管理の場合は測定値の平均	-20	-3	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□
									確認箇所										
									コメント										
									日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□
									確認箇所										
									コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値				チェック内容							備考														
節	条	枝番				個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)																							
						中規模以上	小規模以下	中規模以上	小規模以下																						
6 一般舗装工	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、厚さは、1,000mmに1個の割でコアーを採取して測定。 ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。	工事規模の考え方 中規模以上の工事は、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が3,000t以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。 コアー採取について 橋面舗装等でコアー採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることができる。	厚さ	-15	-20	-5	-7	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□								
											確認箇所																				
											コメント																				
						2	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±4mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点/m2(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ+直下層の標高較差平均値+設計厚さから求める高さとの差とする。	工事規模の考え方 中規模以上の工事は、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が3,000t以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。	厚さあるいは標高較差 * 面管理の場合は測定値の平均	-36	-45	-5	-7	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□				
															確認箇所																
															コメント																
				1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±4mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点/m2(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ+直下層の標高較差平均値+設計厚さから求める高さとの差とする。	工事規模の考え方 中規模以上の工事は、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が3,000t以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。	厚さあるいは標高較差 * 面管理の場合は測定値の平均									-36	-45	-5	-7	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□
																			確認箇所												
																			コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容	備考												
節	条	枝番				個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)														
						中規模以上	小規模以下	中規模以上														
6 一般舗装工	12	1	コンクリート舗装工 (下層路盤工)	基準高は延長40m毎に1箇所の割とし、道路中心線および端部で測定。厚さは各車線200m毎に1箇所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎に1箇所の割に測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。	工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。	基準高 ▽	±40	±50	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□
										確認箇所												
										コメント												
	厚 さ	-45				-15	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所															
							コメント															

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位:mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容							備考																			
節	条	枝番	個々の測定値																																	
			(X)																																	
			中規模以上				小規模以下	中規模以上																												
6 一般舗装工	12	3	コンクリート舗装工 (粒度調整路盤工)	幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、厚さは各車線200m毎に1箇所を掘り起こして測定。 ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。		厚さ	-25	-30	-8	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□														
										確認箇所																										
										コメント																										
		幅				-50	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□														
								確認箇所																												
								コメント																												
	4	コンクリート舗装工 (粒度調整路盤工) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザーサースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーサースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±10mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点／m ² (平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ＋直下層の標高較差平均値＋設計厚さから求まる高さとの差とする。	工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。	厚さあるいは標高較差 * 面管理の場合は測定値の平均	-55	-66	-8	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□															
									確認箇所																											
									コメント																											
																								日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□
																								確認箇所												
																					日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
																					確認箇所															
																					日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
																					確認箇所															

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容	備考												
節	条	枝番				個々の測定値																
						(X)																
						10個の測定値の平均 (X10)																
			中規模以上	小規模以下	中規模以上																	
6 一般舗装工	12	5	コンクリート舗装工 (セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、厚さは、1,000㎡に1個の割でコアを採取もしくは掘り起こして測定。 ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。 工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X/10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コア採取について 橋面舗装等でコア採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によ	厚さ	-25	-30	-8	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所													
									コメント													
		幅			-50	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所															
							コメント															
	6	コンクリート舗装工 (セメント(石灰・瀝青)安定処理工) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザーサースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーサースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±10mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点／㎡(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ＋直下層の標高較差平均値＋設計厚さから求める高さとの差とする。	厚さあるいは標高較差 * 面管理の場合は測定値の平均	-55	-66	-8	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所														
								コメント														
								日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□	
									確認箇所													
									コメント													

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容	備考										
節	条	枝番				個々の測定値(X)														
						中規模以上	小規模以下	中規模以上												
6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工 (アスファルト中間層)	幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、厚さは、1,000㎡に1個の割でコアを採取して測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。 工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コア採取について 橋面舗装等でコア採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることが出来る。	厚さ	-9	-12	-3	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所											
									コメント											
		8			コンクリート舗装工 (アスファルト中間層) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザーサースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」,「地上移動体搭載型レーザーサースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±10mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点／m2(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ+直下層の標高較差平均値+設計厚さから求まる高さとの差とする。	厚さあるいは標高較差 * 面管理の場合は測定値の平均	-20	-27	-3	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所									
											コメント									
									日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所											
									コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容	備考											
節	条	枝番	個々の測定値 (X)				10個の測定値の平均 (X10)															
			中規模以上				小規模以下	中規模以上														
6 一般舗装工	12	10	コンクリート舗装工 (コンクリート舗装版工) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±10mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点／m2(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ＋直下層の標高較差平均値＋設計厚さから求まる高さとの差とする。 隣接する各目地に対して、道路中心線及び端部で測定。	工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。 維持工事においては、平坦性の項目を省略することが出来る。	厚さあるいは標高較差 * 面管理の場合は測定値の平均	-22	-3.5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所													
									コメント													
						平坦性	—	コンクリートの硬化後3m7/ロフィルメーターにより機械舗設の場合 (σ)2.4mm以下 人力舗設の場合(σ)3mm以下	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所													
									コメント													
						目地段差	±2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所														
								コメント														

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容	備考															
節	条	枝番				個々の測定値(X)		10個の測定値の平均(X10)																	
						中規模以上	小規模以下	中規模以上																	
6 一般舗装工	12	11	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工	基準高は、延長40m毎に1箇所の割とし、道路中心線及び端部で測定。厚さは、各車線200m毎に1箇所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎に1箇所の割に測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。	工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。	基準高▽	±40	±50	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
										確認箇所															
										コメント															
									厚さ	-45	-15	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
												確認箇所													
												コメント													
					幅	-50	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
								確認箇所																	
								コメント																	
12			コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工 (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」, 「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「ITS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±10mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点／㎡(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、直下層の標高値と当該層の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、直下層の目標高さ＋直下層の標高較差平均値＋設計厚さから求める高さとの差とする。この場合、基準高の評価は省略する。	工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。	基準高▽	±90	±90	+40 -15	+50 -15	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□				
											確認箇所														
											コメント														
									厚さあるいは標高較差	±90	±90	+40 -15	+50 -15	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
														確認箇所											
														コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位:mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位:mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容	備考									
節	条	枝番				個々の測定値 (X)													
						10個の測定値の平均 (X10)													
						中規模以上	小規模以下	中規模以上											
6 一般舗装工	12	19	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工)	厚さは、各車線の中心付近で型枠据付後各車線200m毎に水糸又はレベルにより1測線当たり横断方向に3箇所以上測定、幅は、延長80m毎に1箇所の割で測定、平坦性は各車線毎に版縁から1mの線上、全延長とする。 ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。 工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値 (X10) について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コア採取について 橋面舗装等でコア採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることができる。 維持工事においては、平坦性の項目を省略することができる。	厚さ	-15	-4.5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
					幅	-35	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
					平坦性	—	転圧コンクリートの硬化後、3mプロフィルメーターにより(σ)2.4mm以下。	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
				目地段差	±2		日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所												
コメント																			

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容	備考										
節	条	枝番				個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)												
						中規模以上	小規模以下	中規模以上												
6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	基準高は、延長40m毎に1箇所の割とし、道路中心線及び端部で測定。厚さは、各車線200m毎に1箇所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎に1箇所の割に測定。 工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値 (X10) について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。	基準高 ▽	±40	±50	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
	厚 さ	-45			-15	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所														
						コメント														

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者
------	-------	-------

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認				工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容							備考				
節	条	枝番	個々の測定値 (X)				10個の測定値の平均 (X10)														
			中規模以上				小規模以下	中規模以上													
6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	基準高は、延長40m毎に1箇所の割とし、道路中心線及び端部で測定。厚さは、各車線200m毎に1箇所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎に1箇所の割に測定。 工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。	幅	-50		—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所												
									コメント												
		2	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工		幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、厚さは、各車線200m毎に1箇所を掘り起こして測定。	厚 さ	-25	-30	-8	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所											
										コメント											
								幅	-50		—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
												確認箇所									
												コメント									

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値			チェック内容	備考															
節	条	枝番				個々の測定値 (X)		10個の測定値の平均 (X10)																	
						中規模以上	小規模以下																		
6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰) 安定処理工	幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、厚さは、1,000㎡に1個の割でコアーを採取もしくは掘り起こして測定。 工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000㎡以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500t未満あるいは施工面積が2,000㎡未満。 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値 (X 10) について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コアー採取について 橋面舗装等でコアー採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることが出来る。	厚さ	-25	-30	-8	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
					確認箇所																				
					コメント																				
					幅	-50	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
								確認箇所																	
								コメント																	
	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、厚さは、1,000㎡に1個の割でコアーを採取して測定。	厚さ	-15	-20	-5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□							
								確認箇所																	
								コメント																	
									幅	-50	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
												確認箇所													
												コメント													

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

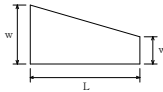
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

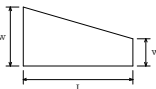
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所		測定項目		規格値		チェック内容							備考				
節	条	枝番						個々の測定値 (X)	10個の測定値の平均 (X10)												
6 一般舗装工	16		舗装打換え工	各層毎1箇所／1施工箇所		路盤工	幅 w	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所												
									コメント												
								延長 L	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所											
										コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

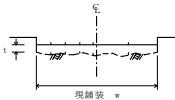
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値		チェック内容							備考		
節	条	枝番				個々の測定値 (X)	10個の測定値の平均 (X10)										
6 一般舗装工	16		舗装打換え工	各層毎1箇所／1施工箇所		路盤工	厚さt	該当工種	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
									確認箇所								
									コメント								
								幅w	-25	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
										確認箇所							
										コメント							
							舗設工	延長L	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
										確認箇所							
										コメント							
								厚さt	該当工種	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
										確認箇所							
										コメント							

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値		チェック内容							備考					
節	条	枝番				個々の測定値 (X)	10個の測定値の平均 (X10)													
6一般舗装工	17	1	オーバーレイ工	厚さは40m毎に現舗装高とオーバーレイ後の基準高の差で算出する。 測定点は車道中心線、車道端及びその中心とする。 幅は、延長80m毎に1箇所の割とし、延長80m未満の場合は、2箇所／施工箇所とする。 断面状況で、間隔、測点数を変えることができる。 	厚 さ t	-9	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所													
							コメント													
					幅 w	-25	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所													
							コメント													
					延 長 L	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所													
							コメント													
					平 坦 性	—	3mﾌﾟﾛﾌｨﾙﾐｰﾀｰ(σ) 2.4mm以下 直読式(足付き)(σ)1.75mm以下	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所												
								コメント												

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:

対象箇所:

品質証明者:

【土木工事共通編: 一般施工】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。 単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値		チェック内容							備考			
節	条	枝番				個々の測定値 (X)	10個の測定値の平均 (X10)											
6	17	2				オーバーレイ工 (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」または「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」に基づき出来形管理を実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±4mmが含まれている。 3. 計測は設計幅員の内側全面とし、全ての点で標高値を算出する。計測密度は1点/m2(平面投影面積当たり)以上とする。 4. 厚さは、施工前の標高値とオーバーレイ後の標高値との差で算出する。 5. 厚さを標高較差として評価する場合は、オーバーレイ後の目標高さとオーバーレイ後の標高値との差で算出する。	厚さあるいは標高較差 * 面管理の場合は測定値の平均	-20	-3	日付・チェック	／	□	／		□	／	□
一般舗装工									確認箇所									
									コメント									
								日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

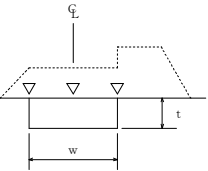
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
7 地盤改良工		2	路床安定処理工	延長40m毎に1箇所の割合で測定。 基準高は、道路中心線及び端部で測定。 厚さは中心線及び端部で測定。 「施工履歴データを用いた出来形管理要領(表層安定処理等・中層地盤改良工事編)(案)」による管理の場合は、全体改良範囲図を用いて、施工厚さt、天端幅w、天端延長Lを確認(実測は不要)。 	基準高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					施工厚さ t	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					幅 w	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

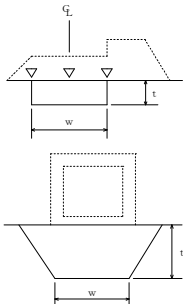
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
7 地盤改良工	3		置換工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 厚さは中心線及び端部で測定。		基準高▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						置換厚さ t	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						幅 w	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

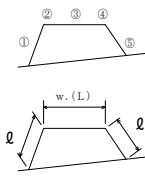
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
7 地盤改良工	4	1	表層安定処理工 (サンドマット海上)	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 	基準高 ▽	特記仕様書に明示	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					法 長 ℓ	-500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
				天 端 幅 w	-300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所												
						コメント												
				天端延長 L	-500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所												
						コメント												

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

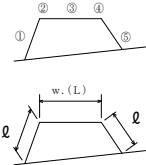
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
7 地盤改良工	4	2	表層安定処理工 (ICT施工の場合)	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 	基準高▽	特記仕様書に明示	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所							
							コメント							
					法長ℓ	-500	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所							
							コメント							
				天端幅w	-300	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
						確認箇所								
						コメント								
				天端延長L	-500	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
						確認箇所								
						コメント								

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

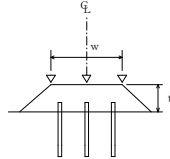
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
7 地盤改良工		5	パイルネット工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。 厚さは中心線及び両端で掘り起こして測定。 杭については、当該杭の項目に準ずる。		基準高▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									
							厚さ t	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
									確認箇所								
									コメント								
							幅 w	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
									確認箇所								
									コメント								
							延長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
									確認箇所								
									コメント								

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

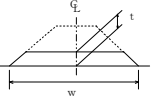
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
7 地盤改良工	6		サンドマット工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。 厚さは中心線及び両端で掘り起こして測定。 	施工厚さ t	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					幅 w	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

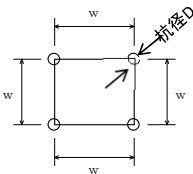
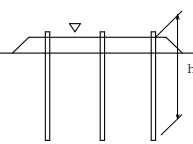
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□				
7 地盤改良工	7・8		パーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	100本に1箇所。 100本以下は2箇所測定。1箇所に4本測定。 ただし、ペーパードレーンの杭径は対象外とする。	 	位置・間隔 w	±100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
						杭 径 D	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所												
								コメント												
								全本数	打 込 長 さ h	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所									
											コメント									
			全本数 計器管理にかえることができる。	サンドドレーン、袋詰式サンドドレーン、サンドコンパクションパイルの砂投入量	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□						
						確認箇所														
						コメント														
							※余長は、適用除外													

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

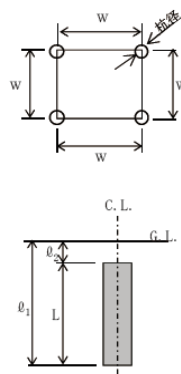
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
7 地盤改良工	9	1	固結工 (粉体噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	100本に1箇所。 100本以下は2箇所測定。 1箇所に4本測定。		基準高▽	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						位置・間隔w	D/4以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						杭 径 D	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
				全本数 L=ℓ1-ℓ2 ℓ1は改良体先端深度 ℓ2は改良端天端深度		深 度 L	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

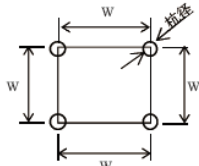
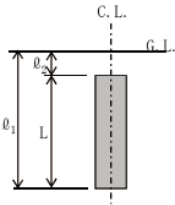
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考		
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□
7 地盤改良工	9	2	固結工 (スラリー攪拌工) 「施工履歴データを用いた出来形管理要領(固結工(スラリー攪拌工)編)(案)」による管理の場合		基準高▽	0以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所									
							コメント									
							全本数 施工履歴データから作成した杭芯位置管理表により設計杭芯位置と施工した杭芯位置との距離を確認 (掘起しによる実測確認は不要)		位置	D/8以内	日付・チェック	／	□	／	□	
			確認箇所													
			コメント													
			工事毎に1回 施工前の攪拌翼の寸法実測により確認 (掘起しによる実測確認は不要)	杭径D	設計値以上	日付・チェック	／				□	／	□	／	□	／
			確認箇所													
			コメント													
			全本数 施工履歴データから作成した杭打設結果表により確認 (残尺計測による確認は不要)			改良長L	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□
			確認箇所													
			コメント													

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

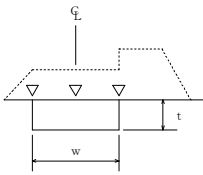
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック													
7 地盤改良工	9	3	固結工 (中層混合処理)	1,000m3～4,000m3につき1ヶ所、又は 施工延長40m(測点間隔25mの場合は 50m)につき1ヶ所。 1,000m3以下、又は施工延長40m(50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 施工厚さは施工時の改良深度確認を出 来形とする。 「施工履歴データを用いた出来形管理 要領(表層安定処理等・中層地盤改良 工事編)(案)」による管理の場合は、全 体改良範囲図を用いて、施工厚さt、幅 w、延長Lを確認(実測は不 要)。		基準高▽	設計値以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□				
								確認箇所												
								コメント												
									施工厚さ t	設計値以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
											確認箇所									
											コメント									
									幅 w	設計値以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
											確認箇所									
											コメント									
									延長 L	設計値以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
											確認箇所									
											コメント									

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

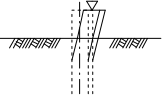
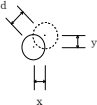
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

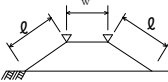
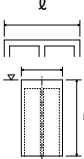
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番																
10	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	基準高は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。延長40m(又は50m)以下のものは、1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽	±100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
						根入長	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
		2	土留・仮締切工 (アンカー工)	全数	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	削孔深さℓ	設計深さ以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
							配置誤差d	100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所									
									コメント									

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

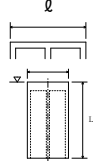
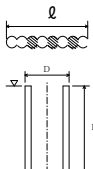
單位:mm

寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番																	
仮設工	10	5	4	土留・仮締切工 (締切盛土)	施工延長50mにつき1箇所。 延長50m以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	法 長 ℓ	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
			確認箇所																
	コメント																		
	5	土留・仮締切工 (中詰盛土)	施工延長50mにつき1箇所。 延長50m以下のものは、1施工箇所につき2箇所。		基 準 高 ∇	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
		確認箇所																	
		コメント																	
9			地中連続壁工(壁式)	基準高は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。延長40m(又は50m)以下のものについては1施工箇所につき2箇所。 変位は施工延長20m(測点間隔25mの場合は25m)につき1箇所。延長20m(又は25m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基 準 高 ∇	±50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
							確認箇所												
							コメント												
							連壁の長さ ℓ	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
									確認箇所										
									コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

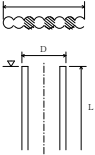
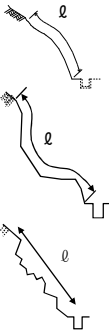
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
仮設工	10	9	地中連続壁工(壁式)	基準高は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。延長40m(又は50m)以下のものについては1施工箇所につき2箇所。 変位は施工延長20m(測点間隔25mの場合は25m)につき1箇所。延長20m(又は25m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	変位	300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					壁体長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
	10		地中連続壁工(柱列式)	基準高は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。延長40m(又は50m)以下のものについては1施工箇所につき2箇所。 変位は施工延長20m(測点間隔25mの場合は25m)につき1箇所。延長20m(又は25m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					連壁の長さ ℓ	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					変位	D/4以内	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

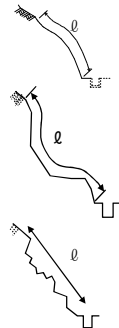
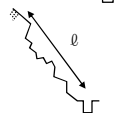
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番																
仮設工	10	10	地中連続壁工(柱列式)	基準高は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。延長40m(又は50m)以下のものについては1施工箇所につき2箇所。 変位は施工延長20m(測点間隔25mの場合は25m)につき1箇所。延長20m(又は25m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。	 D:杭径	壁 体 長 L	-200	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所										
								コメント										
	22		法面吹付工	施工延長40mにつき1箇所、40m以下のものは1施工箇所につき2箇所。		法長ℓ	ℓ<3m	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
										確認箇所								
										コメント								
				200㎡につき1箇所以上、200㎡以下は2箇所をせん孔により測定。		厚さt	ℓ≥3m	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
											確認箇所							
											コメント							
				t<5cm	-10		日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所										
								コメント										
					t≥5cm	-20	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
									確認箇所									
									コメント									

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □
仮 設 工	10	22	法面吹付工	200㎡につき1箇所以上、200㎡以下は2箇所をせん孔により測定。 	厚さ t 但し、吹付面に凹凸がある場合の最小吹付厚は、設計厚の50%以上とし、平均厚は設計厚以上		日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所							
							コメント							
			1施工箇所毎		延長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所							
							コメント							

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目			チェック内容	チェック内容							備考								
節	条	枝番							日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□				
工場製作工 共通	12	1	1	鋳造費 (金属支承工)	製品全数を測定		アンカーバー用孔(鑄放し)アンカーボルト	ドリル加工孔	≤100mm	+3 -1	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
											確認箇所													
											コメント													
									>1000m	+4 -2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所													
											コメント													
								孔の中心距離※1		JIS B 0403-1995 CT13														
								センターボス	ボスの直径	+0 -1	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所													
											コメント													
									ボスの高さ	+1 -0	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所													
コメント																								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□			
工場 製作 工 共通	12	1	1	鋳造費 (金属支承工)	製品全数を測定	上沓の橋軸及び橋軸直角方向の長さ寸法	JIS B 0403-1995 CT13														
								全移動量 ℓ ※4	ℓ≤300mm	±2	日付・チェック	／	□	／		□	／	□	／	□	
											確認箇所										
											コメント										
								全移動量 ℓ ※4	ℓ>300m	±ℓ/100	日付・チェック	／	□	／		□	／	□	／	□	
											確認箇所										
											コメント										
									上・下面加工仕上げ	±3	日付・チェック	／	□	／		□	／	□	／	□	
											確認箇所										
											コメント										
								組立高さ H コンクリート構造用	H≤300mm	±3	日付・チェック	／	□	／		□	／	□	／	□	
											確認箇所										
											コメント										
									H>300m	(H/200+3)小数点以下切り捨て	日付・チェック	／	□	／		□	／	□	／	□	
											確認箇所										
											コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

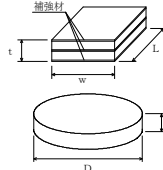
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□				
工場製作工 共通	12	1	1	鋳造費 (金属支承工)	製品全数を測定 ※1) ガス切断寸法を準用する ※2) 片面のみの削り加工の場合も含む。 ※3) ソールプレートの接触面の橋軸及び橋軸直角方向の長さ寸法に対してはCT13を適用するものとする。 ※4) 全移動量分の遊間が確保されているのかをする。 ※5) 組立て後に測定	普通寸法	鑄放し長さ寸法 ※2)、※3)	JIS B 0403-1995 CT14	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所											
									コメント											
							鑄放し肉厚寸法 ※2)	JIS B 0403-1995 CT15	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							削り加工寸法	JIS B 0403-1991 粗級	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							ガス切断寸法	JIS B 0417-1979 B 級	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
工場製作工 共通	12	1	2	鋳造費 (大型ゴム支 承工)	製品全数を測定。 平面度: 1個のゴム支脊の厚さ(t)の最 大相対誤差		W、L、D ≤ 500	0 ~ + 5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
							幅W 長さL 直径D	500 < W、L、D ≤ 1500mm	0 ~ + 1 %	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所									
										コメント									
						厚さt	1500 < W、L、D	0 ~ + 15	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
						厚さt	t ≤ 20mm	± 0.5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
厚さt	20 < t ≤ 160	± 2.5%	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□								
			確認箇所																
			コメント																

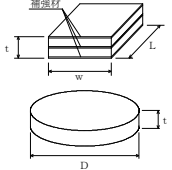
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所		測定項目	チェック内容	チェック内容						備考									
節	条	枝番						日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□						
工場製作工 共通	12	1	2	鋳造費 (大型ゴム支 脊工)	製品全数を測定。 平面度:1個のゴム支脊の厚さ(t)の最 大相対誤差		厚さt	160<t	±4	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
										確認箇所													
										コメント													
										相対 誤差	w , L , D ≤ 1000mm	1	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
													確認箇所										
													コメント										
					1000mm < w , L , D	(w,L,D)／1000	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□								
							確認箇所																
							コメント																
	1	3	仮設材製作 工	図面の寸法表示箇所にて測定		部材	部材長ℓ(m)	±3・・・・ℓ≤10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□						
									確認箇所														
									コメント														
													±4・・・・ℓ>10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
														確認箇所									
														コメント									

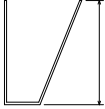
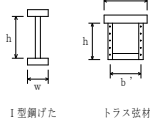
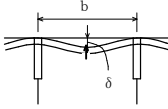
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考										
節	条	枝番	日付・チェック					／	□	／	□	／	□	／		□	／	□							
工場製作工 共通	12	1	4	刃口金物製作工	図面の寸法表示箇所にて測定。		刃口高さ h (m)	±2・・・h≤0.5 ±3・・・0.5<h≤1.0 ±4・・・1.0<h≤2.0	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□								
									確認箇所																
									コメント																
							外周長L (m)	±(10+L/10)	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
									確認箇所																
									コメント																
3	1	桁製作工	主桁・主構	各支点及び各支点中央付近を測定。 床組など構造別に、5部材につき1個抜き取った部材の中央付近を測定。 なお、JISマーク表示品を使用する場合は、製造工場の発行するJISに基づく試験成績表に替えることができる。		I型鋼げた トラス弦材	フランジ幅w(m)	±2・・・w≤0.5 ±3・・・0.5<w≤1.0 ±4・・・1.0<w≤2.0 ±(3+w/2)・2.0<w	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□								
									確認箇所																
									コメント																
							主桁	各支点及び各支間中央付近を測定。		部材精度	板の平面度 δ (mm)	鋼桁及びトラス等の部材の腹板	h/250	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
														確認箇所											
														コメント											
												箱桁及びトラス等のフランジ鋼床版のデッキプレート	b/150	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
														確認箇所											
コメント																									

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

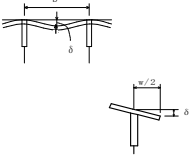
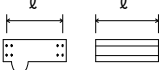
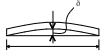
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□		
工場製作工 共通	12	3	1	桁製作工	主桁 各支点及び各支間中央付近を測定。 h:腹板高(mm) b:腹板又はリブの間隔(mm) w:フランジ幅(mm)		フランジの直角度 δ (mm)	w/200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所											
									コメント											
					(仮組立による検査を実施する場合) (シュミレーション仮組立検査を行う場合)	原則として仮組立をしない状態の部材について、主要部材全数を測定。		部材長 l (m)	鋼桁	±3・・・l ≤ 10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所										
										コメント										
				トラス、アーチなど		±2・・・l ≤ 10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
						確認箇所														
						コメント														
				トラス・アーチ等		圧縮材の曲がり δ (mm)	l/1000	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
※規格値のW, Lに代入する数値はm単位の数値である。 ただし、「板の平面度 δ、フランジの直角度 δ、圧縮材の曲がり δ」の規格値のh,b,w,lに代入する数値はmm単位の数値とする。																				

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

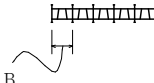
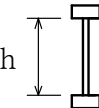
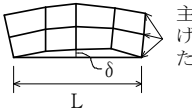
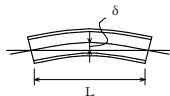
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
工場製作工 共通	3	1	(仮組立による検査を実施する場合) (シュミレーション仮組立検査を行う場合)	桁製作工	各桁毎に全数を測定	仮組立精度	全長 L(m) 支間長 Ln(m)	±(10+L/10) ±(10+Ln/10)	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
				確認箇所															
				コメント															
					各支点及び各支間中央付近を測定			主桁・主構の中心間距離 B(m)	±4・.....・B≤2 ±(3+B/2)・B>2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
				確認箇所															
				コメント															
					トラス・アーチ等			主構の組立高さ h(m)	±5・.....・h≤5 ±(2.5+h/2)・h>5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
				確認箇所															
				コメント															
					最も外側の主桁又は主構について支点及び支間中央の1点を測定 L:測線上(m)			主桁、主構の通り δ (mm)	5+L/5・.....・L≤100 25・.....・L>100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
				確認箇所															
				コメント															
					鋼桁等			主桁、主構のそり δ (mm)	-5~-+5・.....・L≤20 -5~-+10・..... 20<L≤40 -5~-+15・..... 40<L≤80 -5~-+25・..... 80<L≤200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
				確認箇所															
				コメント															
					トラス・アーチ等 各主構の各格点を測定 L:主構の支間長(m)														

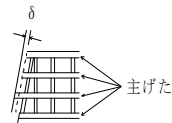
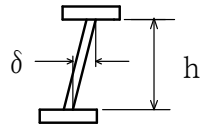
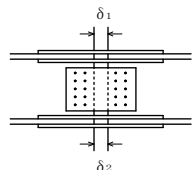
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考						
節	条	枝番	日付・チェック					／	□	／	□	／	□	／		□	／	□			
工場製作工 共通	12	3	1		どちらか一方の主桁（主構）端を測定。 	主桁、主構の橋端における出入り差 δ (mm)	設計値 ± 10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
				確認箇所																	
				コメント																	
				鋼桁等 各主桁の両端部を測定 h: 主桁の高さ(mm) トラス・アーチ等 支点及び支間中央付近を測定。 h: 主構の高さ(mm)		主桁、主構の鉛直度 δ (mm)	3+h/1,000	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
				確認箇所																	
				コメント																	
				主桁、主構の全継手数の1/2を測定。 $\delta 1$ 、 $\delta 2$ のうち大きいもの 設計値が5mm以下の場合は、マイナス側については設計値以上とする。						現場継手部のすき間 $\delta 1$ 、 $\delta 2$ (mm)	設計値 ± 5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所												
					コメント																
※規格値のL,B,hに代入する数値はm単位の数値である。 ただし、「主げた、主構の鉛直度 δ 」の規格値のhに代入する数値はmm単位の数値とする。																					

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
工場 製作 工 共通	12	3	2	桁製作工 (仮組立検査 を実施しない 場合)	主桁・主構	h w I 型鋼げた	フランジ幅w(m)	±2・・・w≤0.5 ±3・・・0.5<w≤1.0 ±4・・・1.0<w≤2.0 ±(3+w/2)・・・2.0<w	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
									確認箇所									
									コメント									
				主桁	各支点及び各支間中央付近を測定。	b δ w/2 δ h: 腹板高(mm) b: 腹板又はリブの間隔(mm) w: フランジ幅(mm)	部材 精度	板の 平面度 δ (mm)	鋼桁等の部材の 腹板	h/250	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
											確認箇所							
											コメント							
								箱桁等のフラン ジ鋼床版のデッキ プレート	b/150	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
										確認箇所								
										コメント								
フランジの鉛直度 δ (mm)	w/200	日付・チェック	／ □					／ □	／ □	／ □	／ □	／ □						
		確認箇所																
		コメント																

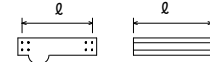
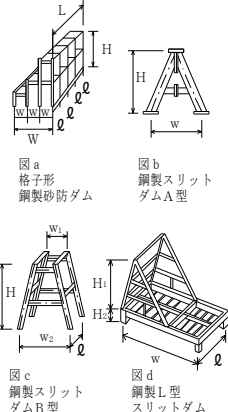
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
工場 製作 工 共通	12	3	2	主要部材全数を測定。		部材 長 l (m) 鋼桁 ±3・・・・l≤10 ±4・・・・l>10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
							※規格値のw、lに代入する数値はm単位の数値である。 ただし、「板の平面度δ、フランジの直角度δ」の規格値のh、b、wに代入する数値はmm単位の数値とする。											
	3	桁製作工 (鋼製堰堤製作工(仮組立時))	全数を測定。		部材の水平度	10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					堤 長 L	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
堤 長 l	±10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
		確認箇所																
		コメント																

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

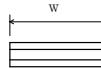
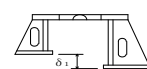
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□				
工場製作工 共通	12	3	3	桁製作工 (鋼製堰堤製作工(仮組立時))	全数を測定。	 図 a 格子形鋼製砂防ダム 図 b 鋼製スリットダムA型	堤 幅 W	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所											
									コメント											
							堤 幅 w	±10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
						高 さ H	±10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所												
								コメント												
						ベースプレートの高さ	±10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所												
								コメント												
本体の傾き	±H/500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□								
		確認箇所																		
		コメント																		

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

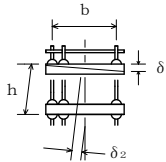
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考											
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□							
工場製作工 共通	12	4		検査路製作工	図面の寸法表示箇所にて測定	部材	部材長ℓ (m)	±3・・・・ℓ≤10 ±4・・・・ℓ>10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□								
									確認箇所																
									コメント																
	5			鋼製伸縮継手製作工	製品全数を測定。		部材	部材長w (m)	0～+30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□							
										確認箇所															
										コメント															
										両端及び中央部付近を測定	 (実測値) δ_2 	仮組立時	組み合わせる伸縮装置との高さの差 $\delta 1$ (mm)	設計値 ±4	日付・チェック	／	□	／		□	／	□	／	□	
															確認箇所										
コメント																									
						フィンガーの食い違い $\delta 2$ (mm)	±2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□									
								確認箇所																	
								コメント																	

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

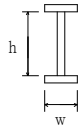
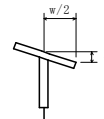
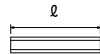
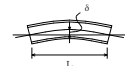
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□		
工場製作工 共通	12	6	落橋防止装置製作工	図面の寸法表示箇所にて測定		部材 部材長 l (m)	$\pm 3 \cdots l \leq 10$ $\pm 4 \cdots l > 10$	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
		7	橋梁用防護柵製作工	図面の寸法表示箇所にて測定		部材 部材長 l (m)	$\pm 3 \cdots l \leq 10$ $\pm 4 \cdots l > 10$	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
	8		アンカーフ レーム製作 工	軸心上全数測定。		仮組 立時	上面水平度 δ 1(mm)	b/500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所											
									コメント											
							鉛直度 δ 2(mm)	h/500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
コメント																				
高さh(mm)							± 5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所												
								コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認				工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考		
節	条	枝番	日付・チェック					／	□	／	□	／	□	／		□	／
工場製作工 共通	12	9		プレビーム用 桁製作工	各支点及び各支間中央付近を測定	 I型鋼げた	フランジ幅 w (m) ±2..... w≦0.5 ±3.....0.5<w≦1.0 ±4.....1.0<w≦2.0 ±(3+w/2)・2.0<w	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所									
								コメント									
				各支点及び各支間中央付近を測定		部材 フランジの直角度 δ (mm)	w/200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所									
								コメント									
				原則として仮組立をしない部材について 主要部材全数で測定。		部材長 l (m)	±3.....l≦10 ±4.....l>10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所									
								コメント									
各主桁について、10～12m間隔を測定。		仮組立時 主桁のそり δ	-5～+5・・・ L≦20 -5～+10・・・ 20<L≦40	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
				確認箇所													
				コメント													

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

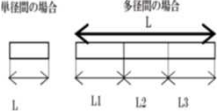
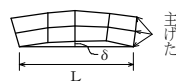
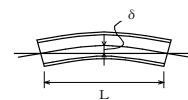
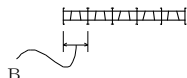
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
工場製作工 共通	12	10	鋼製排水 製作工	図面の寸法表示箇所 で測定		部材 部材長ℓ (m)	±3・・・・ℓ≤10 ±4・・・・ℓ>10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
	11		工場塗装工	外面塗装では、無機 ジンクリッチペイント の塗付後と上塗り終了 後に測定し、内面塗 装では内面塗装終了 時に測定。 1ロットの大きさは、 500m2とする。 1ロット当たり測定 数は25点とし、各点 の測定は5回行い、 その平均値をその点 の測定値とする。 但し、1ロットの面 積が200m2に満た ない場合は10m2ごと に1点とする。		塗装厚	a. ロット塗装厚の平均 値は、目標塗装厚合 計値の90%以上。 b. 測定値の最小値 は、目標塗装厚合 計値の70%以上。 c. 測定値の分布の標 準偏差は、目標塗 装厚合計値の20%以下。 ただし、測定値の平均 値が目標塗装厚合 計値より大きい場合はこ の限りではない。	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□					
13	橋梁架設工		架設工 (鋼橋) (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	各桁毎に全数測定。		全長 L(m) 支間長 Ln(m)	±(20+L/5) ±(20+Ln/5)	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
				確認箇所																	
				コメント																	
				L:主桁・主構の支間長(m)		通 り δ (mm)	±(10+2L/5)	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
				確認箇所																	
				コメント																	
				主桁、主構を全数測定。 L:主桁・主構の支間長(m)		そ り δ (mm)	±(25+L/2)	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
				確認箇所																	
				コメント																	
各支点及び各支間中央付近を測定。		※主桁、主構の中心 間距離B(m)	±4…B≤2 ±(3+B/2)…B>2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
確認箇所																					
コメント																					

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

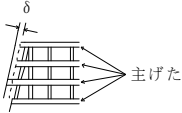
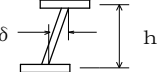
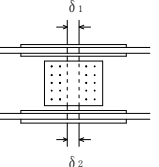
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編：一般施工】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
13	橋梁架設工		架設工 (鋼橋) (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	どちらか一方の主桁(主構)端を測定。		※主桁の橋端における 出入差 δ (mm)	±10	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
				確認箇所													
				コメント													
				各主桁の両端部を測定。 h: 主桁・主構の高さ(mm)		※主桁、主構の鉛直 度 δ (mm)	3+h/1,000	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
				確認箇所													
				コメント													
				主桁、主構の全継手数の1/2を測定。 δ_1, δ_2 のうち大きいもの なお、設計値が5mm未満の場合は、すき間の許容範囲の下限値を0mmとする。 (例: 設計値が3mmの場合、すき間の許容範囲は0mm～8mm)		※現場継手部のすき間 δ_1, δ_2 (mm)	±5	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
				確認箇所													
コメント																	
※は仮組立検査を実施しない工事に適用																	
※規格値のL、Bに代入する数値はm単位の数値である。 ただし、「主桁、主構の鉛直度 δ 」の規格値のhに代入する数値はmm単位の数値とする。																	

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
13	橋梁架設工		架設工(コンクリート橋) (クレーン架設) (架設桁架設) 架設工支保工 (固定) (移動) 架設桁架設 (片持架設) (押出し架設)	各桁毎に全数測定。	全 長・支 間	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
				一連毎の両端及び支間中央について各上下間を測定。	桁の中心間距離	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
				主桁を全数測定。	そ り	—	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック		確認箇所	コメント			
法 面 工 共 通	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工) (植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所 ただし、計測手法については、従来管理のほか「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンブリ)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。このほか、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。	切土 法 長 Q	$Q<5m$	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						$Q\geq5m$	法長の-4%	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
	盛土 法 長 Q	$Q<5m$	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
				確認箇所															
				コメント															
		$Q\geq5m$	法長の-2%	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
				確認箇所															
				コメント															

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【土木工事共通編：一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考		
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
14	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工) (植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	ただし、計測手法については、従来管理のほかに「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンブリ)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。このほか、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。	延長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
							確認箇所									
							コメント									
14	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	施工延長40mにつき1箇所、延長40m以下のものは1施工箇所につき2箇所ただし、計測手法については、従来管理のほかに「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンブリ)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。このほか、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。	法長ℓ	ℓ<5m	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
								確認箇所								
								コメント								
						ℓ≥5m	法長の-4%	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
法 面 工 共 通	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	施工面積200m2につき1箇所、面積200m2以下のものは、1施工箇所につき2箇所。 検査孔により測定。	高さ t	t<5cm	-10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
						日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
						確認箇所												
						コメント												
					但し、吹付面に凹凸がある場合の最小吹付厚は、設計厚の50%以上とし、平均厚は設計厚以上。													
					1施工箇所毎 ただし、計測手法については、従来管理のほか、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンブリ）」を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。このほか、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。	延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

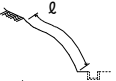
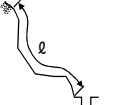
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
14	3	法面工 共通	吹付工 (コンクリート) (モルタル)	施工延長40mにつき1箇所、40m以下のものは1施工箇所につき2箇所。 測定断面に凹凸があり、曲線法長の測定が困難な場合は直線法長とする。 ただし、計測手法については、従来管理のほかに「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリ)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。このほか、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。		法長ℓ	ℓ<3m	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
									確認箇所								
									コメント								
							ℓ≥3m	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
									確認箇所								
									コメント								
			200㎡につき1箇所以上、200㎡以下は2箇所をせん孔により測定。	  	厚さt	t<5cm	-10	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									
						t≥5cm	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									
						但し、吹付面に凹凸がある場合の最小吹付厚は、設計厚の50%以上とし、平均厚は設計厚以上		日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

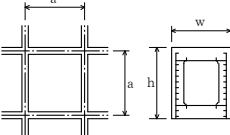
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:一般施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

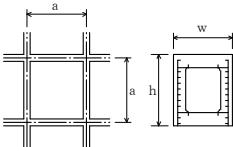
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目		規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番						日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□		
14	法面工 共通	3	吹付工 (コンクリート) (モルタル)	1施工箇所毎 ただし、計測手法については、従来 管理のほかに「TS等光波方式を用い た出来形管理要領(土工編) (案)」、「TS(ノンプリ)を用いた 出来形管理要領(土工編)(案)」、 「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領 (土工編)(案)」で規定する出来形 計測性能を有する機器を用いることが できる。このほか、「地上型レーザー スキャナーを用いた出来形管理要領 (土工編)(案)」、「地上移動体搭 載型レーザースキャナーを用いた出来 形管理要領(土工編)(案)」で規定 する出来形計測性能を有する機器を用 いることができる。		延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
								確認箇所													
								コメント													
		4	1	法枠工 (現場打法枠 工) (現場吹付法 枠工)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は 50m)につき1箇所、延長40m(又は50 m)以下のものは1施工箇所につき2箇 所。 計測手法については、従来管理のほかに 「3次元計測技術を用いた出来形計測 要領(案)」で規定する出来形計測性能 を有する機器を用いることができる。 	法 長 ℓ	ℓ<10m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所														
							コメント														
							ℓ≥10m		-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／		□	／	□
							確認箇所														
							コメント														
			幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
					確認箇所																
					コメント																
高 さ h			-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□							
				確認箇所																	
				コメント																	
				曲線部は設計図書による																	

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

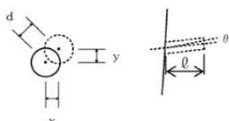
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
法 面 工 共 通	14	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	枠延長100mにつき1箇所、枠延長100m以下のものは1施工箇所につき2箇所。 計測手法については、従来管理のほか に「3次元計測技術を用いた出来形計測要領(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることが出来る。		枠中心間隔 a	±100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
					1施工箇所毎 計測手法については、従来管理のほか に「3次元計測技術を用いた出来形計測要領(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることが出来る。	曲線部は設計図書による	延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
	2		2	法枠工 (プレキャスト法枠工)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		法長 ℓ	ℓ < 10m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所									
										コメント									
								ℓ ≥ 10m	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／
確認箇所																			
コメント																			

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

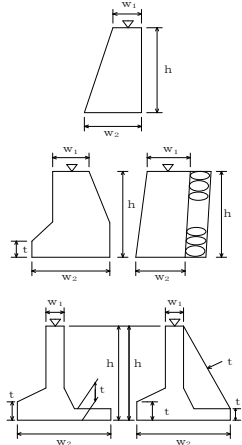
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□			
1 4 法 面 工 共 通	4	2	法枠工 (プレキャスト 法枠工)	1施工箇所毎		延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
	6		アンカー工	全数	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	削孔深さ ℓ	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						配置誤差 d	100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						せん孔方向 θ	±2.5度	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

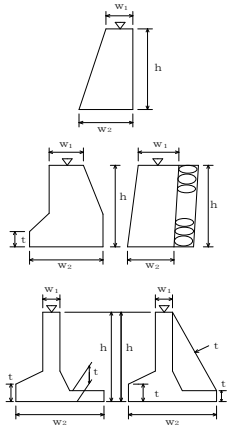
单位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
擁壁工 共通	1		(一般事項) 場所打擁壁	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					厚さt	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					裏込厚さ	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					幅w ₁ 、w ₂	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
擁壁工 共通	1		(一般事項) 場所打擁壁	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	高さ h	h<3m	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						h≥3m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□							
		確認箇所																	
		コメント																	
				1施工箇所毎															

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

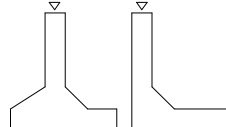
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:共通施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

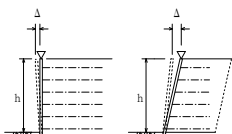
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／
15	2	擁壁工 共通	プレキャスト 擁壁工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		基 準 高 ▽	±50		／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所									
								コメント									
				1施工箇所毎	延 長 L	~200	日付・チェック	／	□	／		□	／	□	／	□	
							確認箇所										
						コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □		
擁壁工 共通	3		補強土壁工 (補強土 (テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
							確認箇所									
							コメント									
					高さ h	h<3m	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
						h≥3m	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
					鉛直度Δ		±0.03hかつ±300以内									
控え長さ		設計値以上														
1施工箇所毎				延長L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
確認箇所																
コメント																

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

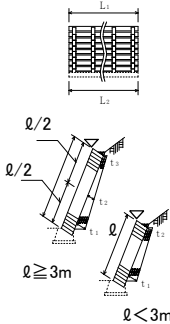
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【土木工事共通編:共通施工】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
15	4		井桁ブロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		基準高▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所							
								コメント							
						高さh<3m	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所							
								コメント							
				法長ℓ	高さh≥3m	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								
					厚さ t ₁ , t ₂ , t ₃	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								
				1施工箇所毎	延長 L ₁ , L ₂	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

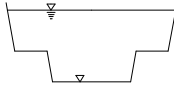
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容		チェック内容						備考								
節	条	枝番						日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□	／	□			
浚渫工 共通	3	1	浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船)	延長方向は、設計図書により指定された測点毎。 横断方向は、5m毎。 また、斜面は法尻、法肩とし必要に応じ中間点も加える。ただし、各測定値の平均値の設計基準高以下であること。			上限	下限	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
									確認箇所													
									コメント													
						基準高▽	電気船	200ps	+200	-800	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所											
											コメント											
								500ps	+200	-1000	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所											
											コメント											
							1,000ps	+200	-1200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
										確認箇所												
										コメント												
ディーゼル船	250ps	+200	-800	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□								
				確認箇所																		
				コメント																		

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
浚渫工 共通	3	1	浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船)	延長方向は、設計図書により指定された測点毎。 横断方向は、5m毎。 また、斜面は法尻、法肩とし必要に応じ中間点も加える。ただし、各測定値の平均値の設計基準高以下であること。		420ps 600ps	+200	-1000	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
									日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
						幅	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						延長	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容		チェック内容							備考							
節	条	枝番						日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□			
浚渫工 共通	16	3	2	浚渫船運転工 (グラブ浚渫船) (バックホウ浚渫船)	延長方向は、設計図書により指定された測点毎。 横断方向は、5m毎。 また、斜面は法尻、法肩とし必要に応じ中間点も加える。ただし、各測定値の平均値の設計基準高以下であること。		基準高▽	+200以下	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
									確認箇所													
									コメント													
									幅	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所											
											コメント											
									延長	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所											
											コメント											
浚渫工 共通	16	3	3	浚渫船運転工 (バックホウ浚渫船) (面管理の場合)	1. 3次元データによる出来形管理において「音響測深機器を用いた出来形管理要領(河川浚渫)(案)」、「施工履歴データを用いた出来形管理要領(河川浚渫)(案)」に基づき出来形管理を面管理で実施する場合、その他本基準に規定する計測精度・計測密度を満たす計測方法により出来形管理を実施する場合に適用する。 2. 個々の計測値の規格値には計測精度として±100mmが含まれている。 3. 計測は平場面と法面の全面とし、全ての点で設計面との標高較差を算出する。計測密度は1点／m2(平面投影面積当たり)以上とする。		標高較差	平均値	個々の計測値	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								0以下	+400以下	確認箇所												
										コメント												
											日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
											確認箇所											
											コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	チェック内容	チェック内容							備考			
筋	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	
床版工	2		床版工	1径間当たり3箇所(両端及び中央)測定。 1箇所の測定は、橋軸方向の鉄筋は全数、橋軸直角方向の鉄筋は加工形状毎に2mの範囲を測定。	鉄筋間隔	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	注)新設のコンクリート構造物(橋梁上・下部工および重要構造物である内空断面積25㎡以上のボックスカルバート(工場製作のプレキャスト製品は全ての工種において対象外))の鉄筋の配筋状況及びかぶりについては、「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定要領(案)」も併せて適用する	
							確認箇所										
							コメント										
				上記、鉄筋の有効高さがマイナスの場合	±10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／		□
						確認箇所											
						コメント											

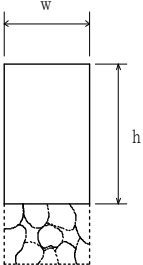
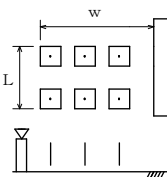
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【河川編：築堤護岸】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
7 法覆護岸工	4		護岸付属物		幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					高 さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□
							確認箇所											
							コメント											
10 水制工	8	杭出し水制工	1組毎		基 準 高 ▽	± 50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
						± 300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□
							確認箇所											
							コメント											

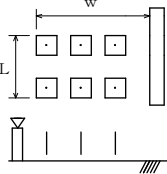
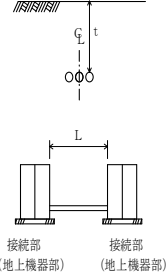
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【河川編：築堤護岸】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

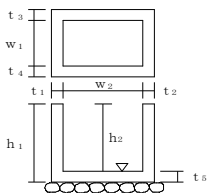
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考		
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		☐	
10	8		杭出し水制工	1組毎		方 向	±7°	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
								確認箇所								
								コメント								
					延 長 L	-200	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
							確認箇所									
							コメント									
13	3	配管工	接続部(地上機器部)間毎に1箇所。		埋 設 深 t	0～+50	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
							確認箇所									
							コメント									
			接続部(地上機器部)間毎で全数。 【管路センターで測定】	延 長 L	-200	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
						確認箇所										
						コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
13 光 ケー ブル 配 管 工	4		ハンドホール 工	1箇所毎 ※は現場打部分のある場合		基準 高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						※厚さ t1～t5	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						※幅 w1,w2	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						※高さ h1,h2	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

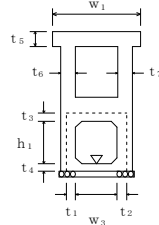
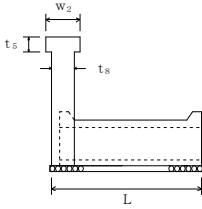
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【河川編：樋門・樋管】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

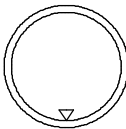
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考		
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック		確認箇所	コメント
5 樋門・ 樋管 本体工	6	1	函渠工 (本体工)	柔構造樋門の場合は埋戻前(載荷前)に測定する。 	基準高 ▽	±30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
							確認箇所									
							コメント									
							日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □	
							確認箇所									
							コメント									
				函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。 	厚さ t1～t8	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
							確認箇所									
							コメント									
							日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □	
							確認箇所									
							コメント									
幅 w1, w2	-30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □							
		確認箇所														
		コメント														
		日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □							
		確認箇所														
		コメント														
内空幅 w3	-30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □							
		確認箇所														
		コメント														
		日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □							
		確認箇所														
		コメント														
内空高 h1	±30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □							
		確認箇所														
		コメント														

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

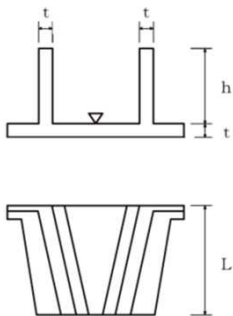
寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□
5 樋 門 ・ 樋 管 本 体 工	6	1	函渠工(本体工)	函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。	延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所									
							コメント									
	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)		基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所									
							コメント									
			1施工箇所毎		延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所									
							コメント									

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【河川編：樋門・樋管】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
5 樋門・ 樋管本体工	7 ・ 8		翼壁工 水叩工	図面の寸法表示箇所にて測定。 	基準高▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					厚さt	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					幅w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					高さh	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
延長L	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
		確認箇所																
		コメント																

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

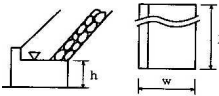
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
6 水門 本体 工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台 工 胸壁工	図面の寸法表示箇所にて測定。		基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						厚 さ t	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						高 さ h	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
延 長 L	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□							
		確認箇所																	
		コメント																	

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

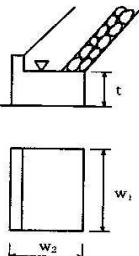
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
5 護 岸 基 礎 工	5		場所打コン リート工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					高 さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

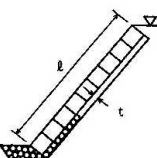
单位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考		
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □	
5 護 岸 基 礎 工	6		海岸コンクリートブロック工	ブロック個数40個につき1箇所の割で測定。基準高、延長は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								
					ブロック厚 t	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					ブロック縦幅w ₁	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					ブロック横幅w ₂	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
延長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □						
		確認箇所													
		コメント													

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □		
6 護 岸 工	4		海岸コン クリートブ ロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基 準 高 ▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
							確認箇所									
							コメント									
					法 長 ℓ	ℓ<5m	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
						ℓ≥5m	L×(-2%)	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
					厚 さ t	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所									
							コメント									
延 長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □							
		確認箇所														
		コメント														

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

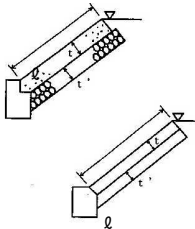
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【河川海岸編:堤防護岸】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

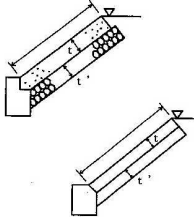
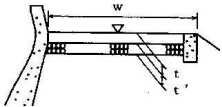
単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□				
6 護 岸 工		5	コンクリート被覆工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		基 準 高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
						法長 ℓ	ℓ<3m	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							ℓ≥3m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
						厚さ t	t<100	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
							t≥100	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

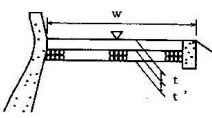
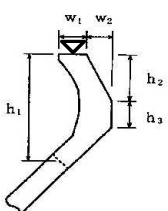
单位:mm

寸法確認			工程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考				
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐			
6 護岸工	5		コンクリート被覆工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(護岸工編)(案)」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		表込材厚 t'	-50	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
								確認箇所									
								コメント									
							延長 L	-200	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐	
									確認箇所								
									コメント								
8 天端被覆工	2		コンクリート被覆工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所		基準高 ∇	± 50	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
								確認箇所									
								コメント									
							幅 w	-50	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐	
									確認箇所								
									コメント								
	厚さ t	-10	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐								
			確認箇所														
			コメント														

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

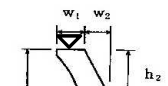
单位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐				
8 天端被覆工	2		コンクリート被覆工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所		基礎厚 t'	-45	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
								確認箇所										
								コメント										
								延長 L	-200	日付・チェック	☐	☐	☐	☐		☐	☐	
										確認箇所								
										コメント								
9 波返工	3		波返工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		基準高 ▽	±50	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
								確認箇所										
								コメント										
								幅 w1, w2	-30	日付・チェック	☐	☐	☐	☐		☐	☐	
										確認箇所								
										コメント								
								高さ h<3m h1, h2, h3	-50	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
										確認箇所								
										コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

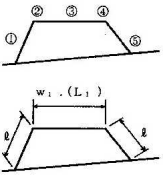
单位:mm

寸法確認			工程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考	
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐
9 波 返 工	3			施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	高さ $h \geq 3\text{m}$ h_1, h_2, h_3	-100	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
							確認箇所							
							コメント							
				延 長 L	-200	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
						確認箇所								
						コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□		
4 突堤基礎工	4		捨石工	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		基準高▽	本 均 し	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
									確認箇所											
									コメント											
							表 面 均 し	±100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所											
									コメント											
			荒 均 し	異形ブロック据付面(乱積)の高さ	±500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□						
						確認箇所														
						コメント														
				異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ	±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□						
						確認箇所														
						コメント														

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【河川海岸編:突堤人工岬】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック												
4 突堤基礎工	4		捨石工	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 	基準高▽ 被覆均し	異形ブロック据付面(乱積)の 高さ	±500	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
							確認箇所												
							コメント												
						異形ブロック据付面(乱積)以外 の高さ	±300	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							確認箇所												
							コメント												
			幅は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。	法 長 l	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□			
					確認箇所														
					コメント														
				天 端 幅 w_1	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□			
					確認箇所														
					コメント														
天 端 延 長 L_1	-200	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□							
	確認箇所																		
	コメント																		

品質証明チェックシート(出来形)

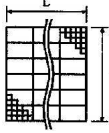
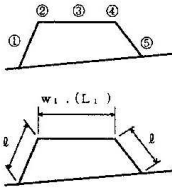
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【河川海岸編:突堤人工岬】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

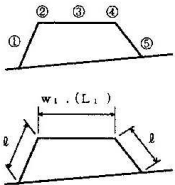
単位:mm

寸法確認			工程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
4 突堤基礎工	5		吸出し防止工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	幅 w	-300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
						延長 L	-500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
5 突堤本体工	2		捨石工	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 	基準高▽	異形ブロック据付面(乱積)の高さ	±500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
							異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ	±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所									
									コメント									
						法 長 l	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

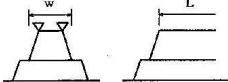
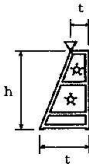
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□				
5 突堤 本体 工	2		捨石工	幅は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。 	天 端 幅 w_1	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
							確認箇所													
							コメント													
					天 端 延 長 L_1	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□		
							確認箇所													
							コメント													
5 突堤 本体 工	5	海岸コンクリートブロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。延長は、センターラインで行う。 	基準高▽	(層積)ブロック 規格26t未満	±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
							確認箇所													
							コメント													
					(層積)ブロック 規格26t以上	±500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□		
							確認箇所													
							コメント													
					(乱 積)	±ブロックの高さの 1/2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□		
							確認箇所													
							コメント													

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

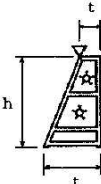
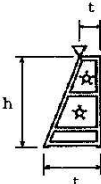
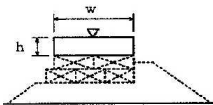
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目		規格値	チェック内容							備考			
節	条	枝番						日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／
5	突堤本体工	5	海岸コンクリートブロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。延長は、センターラインで行う。 	天端幅 w	ーブロックの高さの1/2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					天端延長 L	ーブロックの高さの1/2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
9	石砕工	9	石砕工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					厚さ t	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
高さh	h<3m	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
			確認箇所															
			コメント															

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

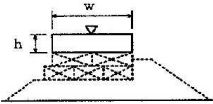
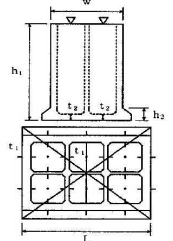
单位: mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□
5	突堤本体工	9	石砕工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		高さh	h≧3m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
				確認箇所														
				コメント														
				1施工箇所毎		延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
				確認箇所														
				コメント														
10	場所打コンクリート工	10	場所打コンクリート工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
				確認箇所														
				コメント														
				幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所												
						コメント												
				高 さ h	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所												
						コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

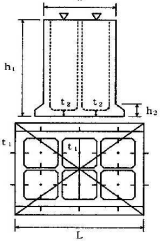
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	
5 突堤 本体 工	10		場所打コンクリート工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										
5 突堤 本体 工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)		バラストの基準高▽ 砕石、砂	±100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										
							日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										
				底版完成時、各壁1箇所	壁 厚 t ₁	±10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										
							日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										
各層完成時に中央部及び底版と天端は両端	幅 w	+30, -10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□						
			確認箇所														
			コメント														

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

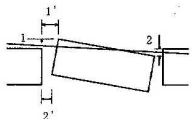
寸法確認			工程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	
5 突堤本 体工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製 作)	完成時、四隅		高　さ h ₁	+30, -10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
				確認箇所													
				コメント													
				長　　さ L		+30, -10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										
				底版完成時、各室中央部1箇所	底版厚さ t ₂	+30, -10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										
				底版完成時、四隅	フーチング高さh ₂	+30, -10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

【河川海岸編:突堤人工岬】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					目付・チェック												
5 突堤 本体 工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	据付完了後、両端2箇所		法線に対する出入 1、2	ケーソン重量 2000t未満 ±100	目付・チェック	/	☐	/	☐	/	☐	/	☐			
								確認箇所											
								コメント											
							ケーソン重量 2000t以上 ±150	目付・チェック	/	☐	/	☐	/	☐	/	☐		/	☐
								確認箇所											
								コメント											
据付完了後、天端2箇所	据付目地間隔 1'、2'	ケーソン重量 2000t未満 100以下	目付・チェック	/	☐	/	☐	/	☐	/	☐								
			確認箇所																
			コメント																
		ケーソン重量 2000t以上 200以下	目付・チェック	/	☐	/	☐	/	☐	/	☐	/	☐						
			確認箇所																
			コメント																

品質証明チェックシート(出来形)

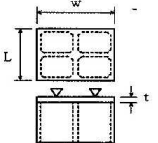
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【河川海岸編:突堤人工岬】施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

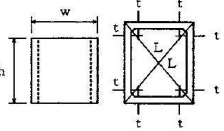
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック		確認箇所	コメント				
5 突堤 本体 工	11	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンク リート 海岸コンク リートブロック	1室につき1箇所(中心)		基準 高▽	陸 上	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
									確認箇所											
									コメント											
							水 中	±50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
									確認箇所											
									コメント											
							厚 さ t	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
									確認箇所											
									コメント											
							幅 w	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
									確認箇所											
									コメント											
長 さ L	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□								
		確認箇所																		
		コメント																		

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

【河川海岸編:突堤人工岬】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

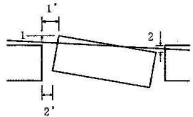
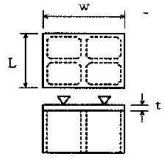
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
5 突堤 本体 工	12	1	セルラー工 (セルラー工製 作)	型枠取外し後全数		壁 厚 t	±10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						幅 w	+20, -10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						高 さ h	+20, -10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						長 さ L	+20, -10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

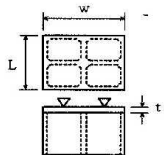
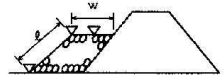
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント				
5 突堤 本体 工	12	2	セルラー工(セルラー工据付)	据付後ブロック1個に2箇所(各段毎)		法線に対する 出入 1'、2'	±50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□				
								確認箇所												
								コメント												
						隣接ブロックとの 間隔 1'、2'	50以下	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所												
								コメント												
	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンク リート 海岸コンク リートブロック	1室につき1箇 所(中心)		基準高▽	陸 上	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□				
								確認箇所												
								コメント												
							水 中	±50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
									確認箇所											
									コメント											
	厚 さ t	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□							
			確認箇所																	
			コメント																	

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

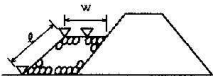
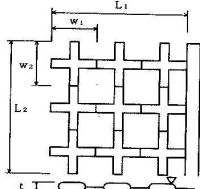
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
5	突堤 本体工	123	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	1室につき1箇所 (中心)		幅 w	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
						長さ L	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
6	根固め工	2	捨石工	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 	基準高▽	異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	±500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
							異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ	±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所									
									コメント									
						法 長 ℓ	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

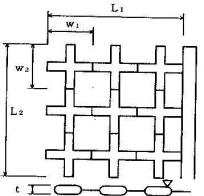
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
6 根固め工	2		捨石工	幅は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。 	天 端 幅 w	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					天 端 延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
3		根固めブロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽ 層 積	±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
						確認箇所												
						コメント												
				乱 積	±t/2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所												
						コメント												
				厚 さ t	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
						確認箇所												
						コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

【河川海岸編:突堤人工岬】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

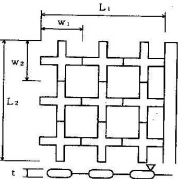
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
6 根 固 め 工	3		根固めブロック工		層積	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					乱積	-t/2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
	1施工箇所毎	層積	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□				
				確認箇所														
				コメント														
		延長L1 L2	乱積	-t/2	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
					確認箇所													
					コメント													

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

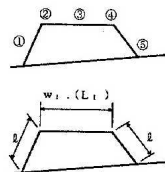
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	/	□	/	□	/		□	/	□		
7 消波工	3		消波ブロック工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽ 層積	±300	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
							確認箇所											
							コメント											
					乱積	±t/2	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							確認箇所											
							コメント											
			厚さ t	-20	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□			
					確認箇所													
					コメント													
			幅 w ₁ , w ₂	-20	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□			
					確認箇所													
					コメント													
延長 L ₁ , L ₂	-200	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□						
		確認箇所																
		コメント																
				幅、厚さは40個につき1箇所測定														

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

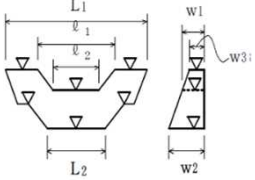
單位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考							
節	条	枝番																			
3 海 域 堤 基 礎 工	3		捨石工	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		基準高▽	本均し	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
									確認箇所												
									コメント												
							荒均し	異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	±500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所											
										コメント											
							被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積)以外の高さ	±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所											
										コメント											
							被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	±500	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所											
										コメント											
被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積)以外の高さ	±300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□								
			確認箇所																		
			コメント																		

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

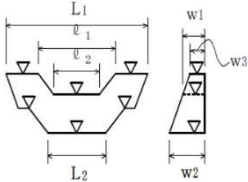
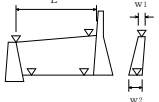
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番																		
3	工場製作工	4	鋼製堰堤仮設材製作工	図面の寸法表示箇所にて測定。		部材長ℓ(m)	±3… ≤10	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□				
								確認箇所												
								コメント												
							±4… ℓ>10	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所												
								コメント												
8	コンクリート堰堤工	4	コンクリート堰堤本体工	図面の表示箇所にて測定。 		基準高▽	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□				
								確認箇所												
								コメント												
						天端部 堤 幅	w1, w3 w2	-30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
									確認箇所											
									コメント											
						水通しの幅ℓ1, ℓ2	±50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所												
								コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

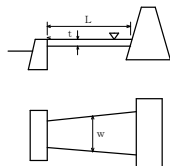
單位:mm

寸法確認				工種		測定基準・測定箇所		測定項目	規格値	チェック内容							備考			
節	条	枝番																		
8 コンクリート 堰堤工	4		コンクリート 堰堤本体工	図面の表示箇所 で測定。		堤 長 L1, L2	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所												
								コメント												
	6		コンクリート 側壁工	1. 図面の寸法表示箇所を測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所												
								コメント												
						幅 w1, w2	-30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□
								確認箇所												
								コメント												
長 さ L	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□						
		確認箇所																		
		コメント																		

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

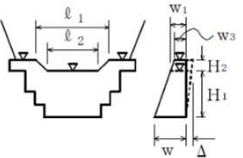
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □		
8 コン クリ ート 堰 堤 工	8		水叩工	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
								確認箇所								
								コメント								
							幅 w	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
									確認箇所							
									コメント							
							厚 さ t	-30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
									確認箇所							
									コメント							
							延 長 L	-100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
									確認箇所							
									コメント							

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【砂防編:砂防堰堤】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

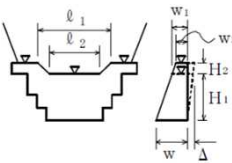
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント
9 鋼 製 堰 堤 工	5	1	鋼製堰堤本体工（不透過型）	1. 図面の表示箇所にて測定する。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。 	水 通 し 部	堤 高 ▽	± 50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
								確認箇所								
								コメント								
						長 さℓ1, ℓ2	± 100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
						幅 w1, w3	± 50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								
						下流側倒れ Δ	± 0.02H1	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所								
								コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考				
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント	
9 鋼 製 堰 堤 工	5	1	鋼製堰堤本体工（不透過部） 鋼製堰堤工	1. 図面の表示箇所にて測定する。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。 	袖 高 ▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
							確認箇所										
							コメント										
						袖 幅 w2	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									
						下流側倒れ Δ	±0.02H2	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【砂防編:砂防堰堤】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

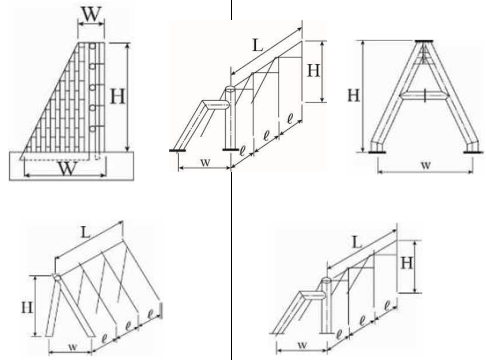
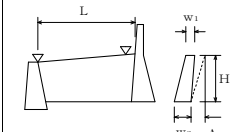
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	確認箇所	コメント	日付・チェック	確認箇所	コメント		日付・チェック	確認箇所	コメント				
9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過型)	図面の寸法表示箇所にて測定	堤長 L	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所													
							コメント													
					堤長 ｾ	±10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所													
							コメント													
	堤幅W	±30			日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
					確認箇所															
					コメント															
	堤幅w	±10			日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
					確認箇所															
					コメント															
		日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
		確認箇所																		
		コメント																		

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【砂防編:砂防堰堤】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

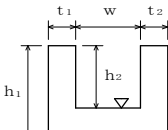
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工（透過型）		高さH	±10	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								
					高さh	±10	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
6			鋼製側壁工	1. 図面に表示してある箇所 で測定。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。 	堤 高 ▽	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								
					長 さ L	±100	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					幅 w1, w2	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

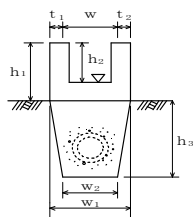
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
5 床 固 め 工	8		魚道工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					高 さ h1, h2	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					厚 さ t1, t2	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
		確認箇所																
		コメント																

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考		
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □	
6 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	基準高▽	±30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								
					厚さ t1, t2	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					幅 w	-30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
					幅 w1, w2	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
							確認箇所								
							コメント								
高さ h1, h2	-30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □						
		確認箇所													
		コメント													

品質証明チェックシート(出来形)

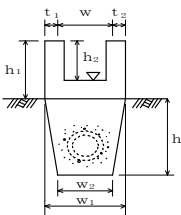
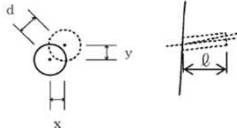
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【砂防編:斜面对策】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

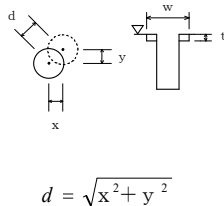
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
6	山腹水路工	4	山腹明暗渠工	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。 	深 さ h3	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
					確認箇所													
					コメント													
					延 長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
7	地下水排除工	4	集排水ボーリング工	全数 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	削 孔 深 さ ℓ	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
					確認箇所													
					コメント													
					配置誤差 d	100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					せん孔方向 θ	±2.5度	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【砂防編:斜面对策】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
7 地下 水 排 除 工	5		集水井工	全数測定。 偏心量は、杭頭と底面の差を測定。	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	基 準 高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						偏 心 量 d	150	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						長 さ L	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						巻 立 て 幅 w	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
巻立て厚さ t	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□							
		確認箇所																	
		コメント																	

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【砂防編:斜面对策】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		☐
9 抑止杭工	6		合成杭工	全数測定。	基準高▽	±50	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
							確認箇所								
							コメント								
					偏心量d	D/4以内 かつ100以内	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
							確認箇所								
							コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

[illegible]

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者
------	-------	-------

【ダム編:コンクリートダム】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位: mm

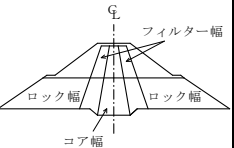
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
4	ダム	コンクリートダム工 (副ダム)	1. 図面の寸法表示箇所にて測定。 2. 上記以外の測定箇所は、下記を標準とする。 ①天端高は、各ジョイントごとに測定。 ②堤幅、リフト高は、各ジョイントについて3リフトごとに測定。 (注)堤幅、リフト高の測定は、上下流面型枠と水平打継目の接触部とする。(堤幅は、中心線又は、基準線との関係づけも含む) ③ジョイント間隔は、3リフトごと上流端、下流端を対象に測定。 ④堤長は、各測点ごとに測定。	 J : ジョイント	天 端 高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					ジョイント間隔	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					リ フ ト 高	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					堤 幅	-30, +50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
堤 長	±40	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□						
		確認箇所																
		コメント																

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【ダム編:フィルダム】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位:mm

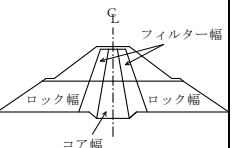
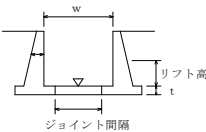
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考		
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐	
3 盛立工	5		コアの盛立	各測点について5層毎に測定。 ※外側境界線は標準機種(タンピングローラ)の場合		基準高▽	設計値以上	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
								確認箇所							
								コメント							
				外側境界線	-0, +500	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
						確認箇所									
						コメント									
	6		フィルターの盛立	各測点について5層毎に測定。	基準高▽	-0	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
							確認箇所								
							コメント								
				外側境界線	-0, +1,000	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
						確認箇所									
						コメント									
			盛立幅	-0, +1,000	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
					確認箇所										
					コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【ダム編:フィルダム】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

单位:mm

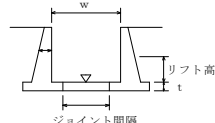
寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
3 盛立 工	7		ロックの盛立	各測点について盛立5m毎に測定。		基準高▽	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						外側境界線	-0. +2,000	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
		フィルダム (洪水吐)	1. 図面の寸法表示箇所所で測定。 2. 1回／1施工箇所		基準高▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
					ジョイント間隔	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所												
							コメント												
厚 さ t					±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
						確認箇所													
						コメント													
幅 w					±40	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
	確認箇所																		
	コメント																		

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【ダム編:フィルダム】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	校番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐		
3 盛立工	7			1. 図面の寸法表示箇所にて測定。 2. 1回／1施工箇所 	リフト高さ	±20	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
							確認箇所									
							コメント									
					長さL	±100	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		☐	
							確認箇所									
							コメント									

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:

対象箇所:

品質証明者

【ダム編:基礎グラウチング】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□			
3 ボー リ ン グ 工			ボーリング工	ボーリング工毎 ※配置位置の規定はコンクリート面で行うカーテングラウトに適用する。		深 度 L	設計値以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
								確認箇所													
								コメント													
						配 置 誤 差	100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所													
								コメント													

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

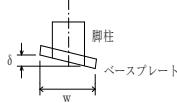
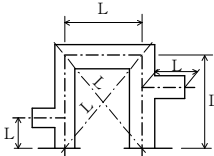
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
3 工場 製作 工	3		鋼製橋脚製 作工	各脚柱、ベースプレートを測定。		脚柱とベースプレートの鉛直度 δ (mm)	w/500	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所							
								コメント							
								日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所							
								コメント							
				全数を測定。		ベースプレートの孔の位置	±2	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所							
								コメント							
								日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所							
								コメント							
全数を測定。		ベースプレートの孔の径d	0～5	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
				確認箇所											
				コメント											
				日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
				確認箇所											
				コメント											
両端部及び片持ばり部を測定。		仮組立時 柱の中心間隔、対角長L(m)	±5… L≤10m ±10… 10<L≤20m ±(10+(L-20)/10)… 20m<L	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
				確認箇所											
				コメント											

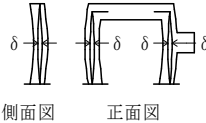
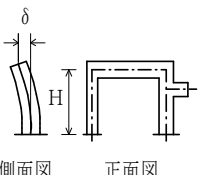
品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者
------	-------	-------

【道路編:橋梁下部】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
3	工場製作工	3	鋼製橋脚製作工	各主構の各格点を測定。	 側面図 正面図	はりのキャンバー及び柱の曲がり δ (mm)	L/1,000	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □				
				確認箇所														
				コメント														
				各柱及び片持ばり部を測定。 H:高さ(m)	 側面図 正面図			仮組立時 柱の鉛直度 δ (mm)	10…H≤10	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □	／ □	
				確認箇所														
				コメント														
				H…H>10	日付・チェック					／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □		
					確認箇所													
コメント																		

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

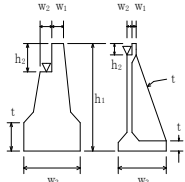
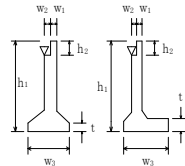
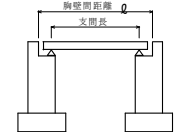
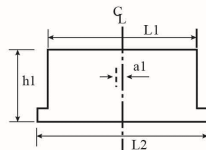
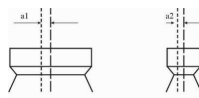
工事名:

対象箇所:

品質証明者:

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
第6 橋台工	8		橋台躯体工	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は寸法表示箇所。 箱抜き形状の詳細については「道路橋支承便覧」による。		基準高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						厚 さ t	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						天 端 幅 w1 (橋軸方向)	-10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						天 端 幅 w2 (橋軸方向)	-10	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						敷 幅 w3 (橋軸方向)	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

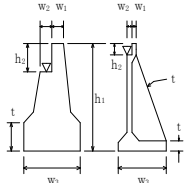
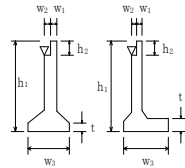
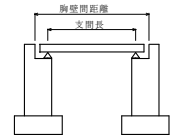
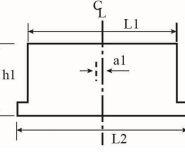
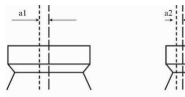
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
6 橋台工	8		橋台躯体工	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は寸法表示箇所。 箱抜き形状の詳細については「道路橋支保便覧」による。		高　　さ h1	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						胸壁の高さ h2	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						天　端　長 l1	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						敷　　長 l2	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						胸壁間距離 l	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

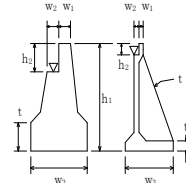
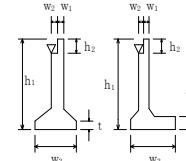
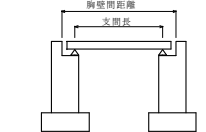
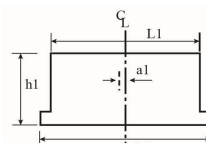
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
6 橋台工	8		橋台躯体工	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は寸法表示箇所。箱抜き形状の詳細については「道路橋支承便覧」による。		支間長及び中心線の変位	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						計画高	+10～-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						平面位置	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						アンカーボルト孔の鉛直度	1/50以下	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

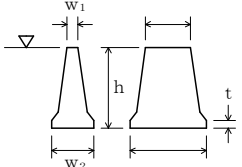
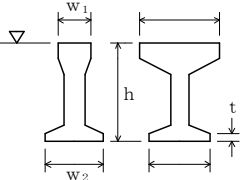
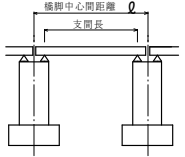
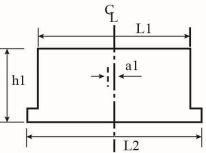
(期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

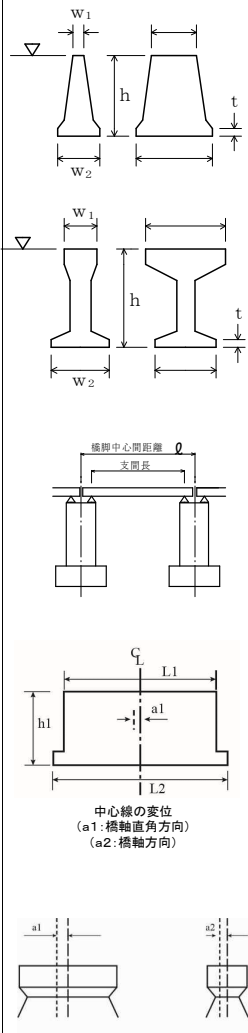
工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□		
7 R C 橋 脚 工	9	1	橋脚躯体工 (張出式) (重力式) (半重力式)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。 箱抜き形状の詳細については「道 路橋支承便覧」による。		基 準 高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
					確認箇所															
					コメント															
									厚 さ t	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
					確認箇所															
					コメント															
									天 端 幅 w1 (橋軸方向)	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
					確認箇所															
					コメント															
									敷 幅 w2 (橋軸方向)	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
					確認箇所															
					コメント															
				高 さ h	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□						
確認箇所																				
コメント																				



品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考							
節	条	枝番					日付・チェック														
7 R C 橋 脚 工	9	1	橋脚躯体工 (張出式) (重力式) (半重力式)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。 箱抜き形状の詳細については「道 路橋支承便覧」による。		天 端 長 ℓ1	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□					
					確認箇所																
					コメント																
										敷 長 ℓ2	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
					確認箇所																
					コメント																
										橋脚中心間距離 ℓ	±30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
					確認箇所																
					コメント																
										支 間 長 及 び中心 線の変位	±50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
					確認箇所																
					コメント																

品質証明チェックシート(出来形)

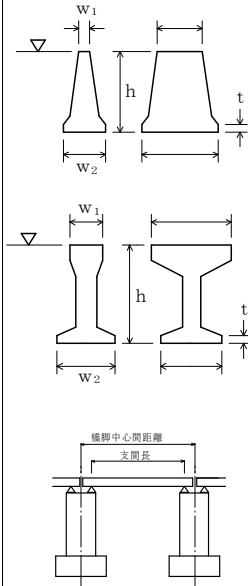
(期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□			
7 R C 橋 脚 工	9	1	橋脚躯体工 (張出式) (重力式) (半重力式)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。 箱抜き形状の詳細については「道 路橋支承便覧」による。		計画高	+10～-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						平面位置	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						アンカー・ボルト孔の 鉛直度	1/50以下	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

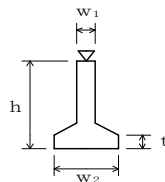
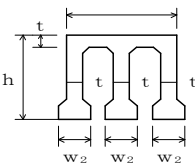
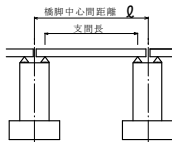
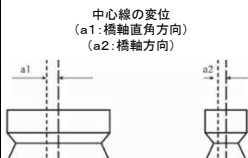
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編:橋梁下部】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
7 R C 橋 脚 工	9	2	橋脚躯体工 (ラーメン式)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。 箱抜き形状の詳細については「道 路橋支承便覧」による。		基 準 高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						厚 さ t	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						天 端 幅 w1	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						敷 幅 w2	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						高 さ h	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

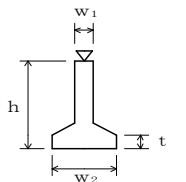
(期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

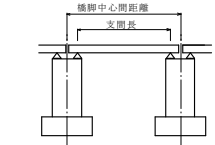
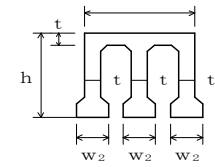
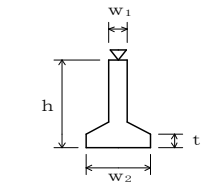
工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

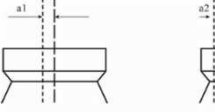
【道路編: 橋梁下部】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□			
7 R C 橋 脚 工		9	2	橋脚躯体工 (ラーメン式)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。 箱抜き形状の詳細については「道 路橋支承便覧」による。		長 さ l	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
									確認箇所												
									コメント												
							橋脚中心間距離 l	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所												
									コメント												
							支 間 長 及 び中心 線の変位	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所												
									コメント												
							支 承 部 ア ン カ ー ボ ル ト の 箱 抜 き 規 格 値	計画高	+10～-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
										確認箇所											
										コメント											
							平面位置	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所												
									コメント												



中心線の変位
(a1: 橋軸直角方向)
(a2: 橋軸方向)



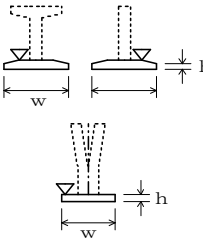
品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者
------	-------	-------

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□	
7 R C 橋 脚 工	9	2	橋脚躯体工 (ラーメン式)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。 箱抜き形状の詳細については「道 路橋支承便覧」による。	支 承 部 ア ン カ ー ボ ル ト の 箱 抜 き 規 格 値	ア ン カ ー ボ ル ト 孔 の 鉛 直 度	1/50以下	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
8 鋼 製 橋 脚 工	9	1	橋脚フーチン 工 (I型・T型)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。 	基 準 高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
							確認箇所												
							コメント												
						幅 w (橋軸方向)	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						高 さ h	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

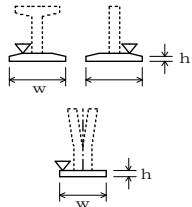
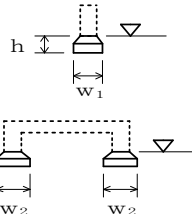
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	／	□			
第8節 鋼製橋脚工		9	1	橋脚フーチング工 (I型・T型)	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は寸法表示箇所。 	長さ ℓ	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□					
								確認箇所													
								コメント													
			2			橋脚フーチング工 (門型)	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は寸法表示箇所。 	基準高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□		
										確認箇所											
										コメント											
					幅 w1, w2			-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
									確認箇所												
									コメント												
									高さ h	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□		／	□	
											確認箇所										
											コメント										

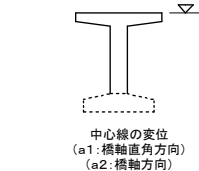
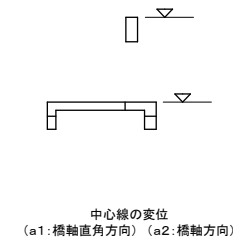
品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【道路編: 橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□	
8 鋼製橋脚工	10	1	橋脚架設工 (I型・T型)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。	 中心線の変位 (a1:橋軸直角方向) (a2:橋軸方向)	基準高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所									
								コメント									
					日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
					確認箇所												
					コメント												
					日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□		
					確認箇所												
					コメント												
	2	橋脚架設工 (門型)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。	 中心線の変位 (a1:橋軸直角方向) (a2:橋軸方向)	基準高 ▽	±20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
							確認箇所										
							コメント										
			 橋脚中心間距離 L	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
					確認箇所												
					コメント												

品質証明チェックシート(出来形)

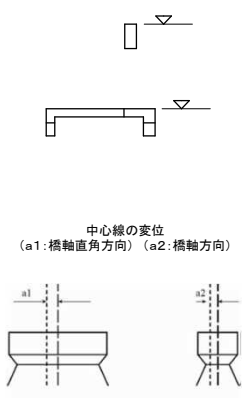
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:橋梁下部】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □			
8	鋼製橋脚工	10	2	橋脚架設工 (門型)	橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は寸法表示箇所。  中心線の変位 (a1:橋軸直角方向) (a2:橋軸方向) 	支間長及び 中心線の変位	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									
		11		現場継手工	主桁、主構の全継手数の1/2を 測定。 ※は耐候性鋼材(裸使用)の場合		現場継手部のすき間 δ_1 、 δ_2 (mm)	5 ※±5	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
									確認箇所								
									コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック											
5 鋼橋 架設工	10	2	支承工 (ゴム支承)	支承全数を測定。 B: 支承中心間隔(m) 上部構造部材下面とゴム支承面との接触面及びゴム支承と台座モルタルとの接触面に肌すきが無いことを確認。 支承の平面寸法が300mm 以下の場合は、水平面の高低差を1mm 以下とする。なお、支承を勾配なりに据付けける場合を除く。 注1) 先固定の場合は、支承上面で測定する。 注2) 可動支承の遊間(La,Lb)を計測し、支承据付時のオフセット量δを考慮して、移動可能量が道路橋支承便覧の規格値を満たすことを確認する。 注3) 可動支承の移動量検査は、架設完了後に実施する。 詳細は、道路橋支承便覧参照。	据付け高さ 注1)	±5	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所											
							コメント											
					可動支承の移動 可能量 注2)	設計移動量以上	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
					支承中心間隔 (橋軸直角方向)	コンクリート橋 ±5 鋼橋 ±(4+0.5×(B-2))	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
							確認箇所											
							コメント											
支 脊 の 水 平 度	橋軸方向	1／300	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□					
			確認箇所															
			コメント															

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【道路編:鋼橋上部】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

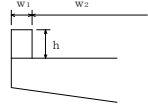
单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考										
節	条	枝番					日付・チェック																
5 鋼橋架設工	10	2	支承工 (ゴム支承)	支承全数を測定。 B: 支承中心間隔 (m) 上部構造部材下面とゴム支承面との接触面及びゴム支承と台座モルタルとの接触面に肌すきが無いことを確認。 支承の平面寸法が ^φ 300mm 以下の場合は、水平面の高低差を1mm 以下とする。なお、支承を勾配なりに据付ける場合を除く。 注1) 先固定の場合は、支承上面で測定する。 注2) 可動支承の遊間 (La,Lb) を計測し、支承据付時のオフセット量 δ を考慮して、移動可能量が道路橋支承便覧の規格値を満たすことを確認する。 注3) 可動支承の移動量検査は、架設完了後実施する。 詳細は、道路橋支承便覧参照。	支蓉の水平度	橋軸直角方向	1 / 300	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□							
								確認箇所															
								コメント															
								可動支承の橋軸方向のずれ 同一支承線上の 相対誤差	5	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□			
										確認箇所													
										コメント													
								可動支承の機能確認 注3)	温度変化に伴う移動量計算値の1/2以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□			
										確認箇所													
										コメント													
8 橋梁付属物工	3		落橋防止装置工	全数測定		アンカーボルト孔の削孔長	設計値以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□							
								確認箇所															
								コメント															
											アンカーボルト定着長	－20以内 かつ －1D以内	日付・チェック	/	□	/		□	/	□	/	□	
													確認箇所										
													コメント										

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

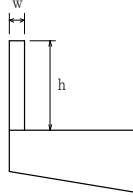
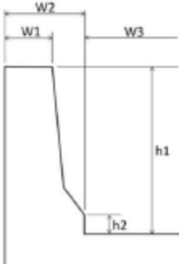
單位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考			
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐		
8 橋梁 付属 物工	5		地覆工	1径間当たり両端と中央部の3箇所測定。		地覆の幅 w_1	-10～+20	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
								確認箇所								
								コメント								
						地覆の高さ h	-10～+20	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
								確認箇所								
								コメント								
						有効幅員 w_2	0～+30	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
								確認箇所								
								コメント								

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考		
節	条	枝番					日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐		☐	
8 橋梁 付属 物工	6 7		橋梁用防護 欄工 橋梁用高欄 工	1径間当たり両端と中央部の3箇 所測定。		天端幅 w1	-5～+10	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
								確認箇所							
								コメント							
						地覆の幅 w2	-10～+20	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
								確認箇所							
								コメント							
						高さ h1	-20～+30	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
								確認箇所							
								コメント							
		高さ h2	-10～+20	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐					
				確認箇所											
				コメント											
	有効幅員 W3	0～+30	日付・チェック	☐	☐	☐	☐	☐	☐						
			確認箇所												
			コメント												

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

品質証明者	
-------	--

单位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□		
8 橋梁 付 属 物 工	8		検査路工	1ブロックを抽出して測定。		幅	±3	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
								確認箇所										
								コメント										
						高	さ	±4	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	
									確認箇所									
									コメント									

品質証明チェックシート(出来形)

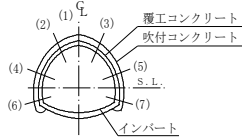
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:トンネル(NATM)】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所		測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番																	
4	支保工	3		吹付工	施工延長40m毎に図に示す。 (1)～(7)及び断面変化点の検測孔を測定。 注)良好な岩盤とは、道路トンネル技術基準(構造編)にいう地盤等級A又はBに該当する地盤とする。		吹付け厚さ	設計吹付け厚以上。 ただし、良好な岩盤で施工端部、突出部等の特殊な箇所は設計吹付け厚の1/3以上を確保するものとする。	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
									確認箇所										
									コメント										
		4			ロックボルト工	施工延長40m毎に断面全数検測		位置間隔	—	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	
										確認箇所									
										コメント									
						角 度	—	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
						削 孔 深 さ	—	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

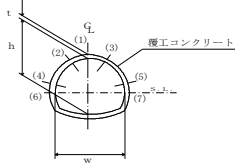
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:トンネル(NATM)】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番																	
4 支保工	4		ロックボルト工	施工延長40m毎に断面全本数検測		孔 径	—	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
						突 出 量	プレート下面から10cm以内	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
5 覆工	3		覆工コンクリート工	(1) 基準高、幅、高さは、施工40mにつき1箇所。 (2) 厚さ (イ) コンクリート打設前の巻立空間を1打設長の終点を図に示す各点で測定。中間部はコンクリート打設口で測定。 (ロ) コンクリート打設後、覆工コンクリートについて1打設長の端面（施工継手の位置）において、図に示す各点の巻厚測定を行う。 (ハ) 検測孔による巻厚の測定は図の(1)は40mに1箇所、(2)～(3)は100mに1箇所の割合で行う。 なお、トンネル延長が100m以下のものについては、1トンネル当たり2箇所以上の検測孔による測定を行う。 ただし、以下の場合には、規格値は適用除外とする。 ・良好な地山における岩又は吹付コンクリートの部分的な突出で、設計覆工厚の3分の1以下のものの。 なお、変形が収束しているものに限る。 ・異常土圧による覆工厚不足で、型枠の据付け時には安定が確認されかつ別途構造的に覆工の安全が確認されている場合。 ・鋼アーチ支保工、ロックボルトの突出。 計測手法については、従来管理のほか「3次元計測技術を用いた出来形計測要領(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることが出来る。 	基準高▽(拱頂)	±50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□				
							確認箇所												
							コメント												
					幅 w(全幅)	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
							確認箇所												
							コメント												
					高さ h(内法)	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
							確認箇所												
							コメント												

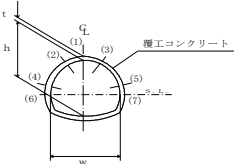
品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者	
------	-------	-------	--

【道路編:トンネル(NATM)】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
5 覆 工	3		覆工コン リート工	(1) 基準高、幅、高さは、施工40mにつき1箇所。 (2) 厚さ (イ) コンクリート打設前の巻立空間を1打設長の終点を図に示す各点で測定。中間部はコンクリート打設口で測定。 (ロ) コンクリート打設後、覆工コンクリートについて1打設長の端面（施工継手の位置）において、図に示す各点の巻厚測定を行う。 (ハ) 検測孔による巻厚の測定は図の(1)は40mに1箇所、(2)～(3)は100mに1箇所の割合で行う。 なお、トンネル延長が100m以下のものについては、1トンネル当たり2箇所以上の検測孔による測定を行う。 ただし、以下の場合には、規格値は適用除外とする。 ・良好な地山における岩又は吹付コンクリートの部分的な突出で、設計覆工厚の3分の1以下のもの。 なお、変形が収束しているものに限る。 ・異常土圧による覆工厚不足で、型枠の据付け時には安定が確認されかつ別途構造的に覆工の安全が確認されている場合。 ・鋼アーチ支保工、ロックボルトの突出。 計測手法については、従来管理のほかに「3次元計測技術を用いた出来形計測要領(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることが出来る。		厚 さ t	設計値以上	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
								確認箇所							
								コメント							
					延 長 L	—	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								

品質証明チェックシート(出来形)

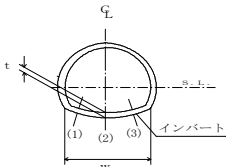
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:トンネル(NATM)】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考					
節	条	枝番																	
5 覆 工	5		床版コン リート工	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1箇所、延長 40m(又は50m)以下のものは1 施工箇所につき2箇所。		幅 w	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
						厚 さ t	-30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
6 イン パ ー ト 工	4		インパート本 体工	(1) 幅は、施工40mにつき1箇所。 (2) 厚さ (イ) コンクリート打設前の巻立空 間を1打設長の中間と終点を図に 示す各点で測定。 (ロ) コンクリート打設後、インパ ートコンクリートについて1打設長の 端面(施工継手の位置)におい て、図に示す各点の巻厚測定を 行う。		幅 w(全幅)	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
						厚 さ t	設計値以上	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
						延 長 L	—	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											

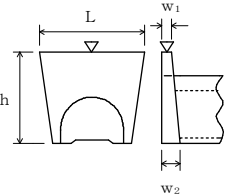
品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者:
------	-------	--------

【道路編:トンネル(NATM)】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番																	
8 坑門工	4		坑門本体工	図面の主要寸法表示箇所 で測定。		基準 高 ▽	±50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											
						幅 w1, w2	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□	
								確認箇所											
								コメント											
						高さ h	h<3m	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
							h≥3m	-100	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		
									確認箇所										
									コメント										
						延長 L	-200	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□			
								確認箇所											
								コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

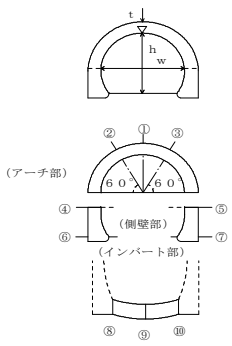
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編:トンネル(NATM)】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
8 坑 門 工	5		明り巻工	基準高、幅、高さ、厚さは、施工延長40mにつき1箇所を測定。 なお、厚さについては図に示す各点①～⑩において、厚さの測定を行う。 	基準高▽（拱頂）	±50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □					
					確認箇所													
					コメント													
									幅 w(全幅)	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
					確認箇所													
					コメント													
									高さh(内法)	-50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
					確認箇所													
					コメント													
									厚 さ t	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
					確認箇所													
					コメント													
				延 長 L	—	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □						
確認箇所																		
コメント																		

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

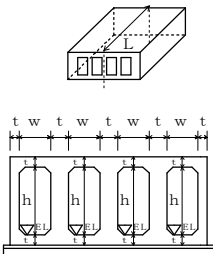
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編:共同溝】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考							
節	条	枝番					日付・チェック	／	□	／	□	／		□	／	□				
6 現場打構築工	2		現場打躯体工	両端・施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて測定。		基準高 ▽	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□				
								確認箇所												
								コメント												
						厚 さ t	-20	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□	
								確認箇所												
								コメント												
						内 空 幅 w	-30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□		／	□	
								確認箇所												
								コメント												
					内 空 高 h	±30	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所													
							コメント													
					ブロック長 L	-50	日付・チェック	／	□	／	□	／	□	／	□	／	□			
							確認箇所													
							コメント													

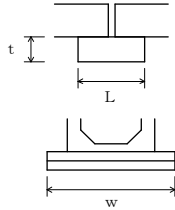
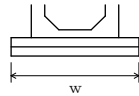
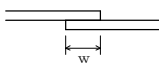
品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:	品質証明者
------	-------	-------

【道路編:共同溝】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考					
節	条	枝番					目付・チェック	確認箇所	コメント	目付・チェック	確認箇所	コメント		目付・チェック	確認箇所	コメント		
6 現場打構築工	4		カラー継手工	図面の寸法表示箇所にて測定。		厚 さ t	-20	目付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所										
								コメント										
						幅 w	-20	目付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
								確認箇所										
								コメント										
				長さ L	-20	目付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□				
						確認箇所												
						コメント												
5	1	防水工 (防水)	両端・施工継手箇所の底版・側壁・頂版にて測定。		幅 w	設計値以上	目付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
							確認箇所											
							コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

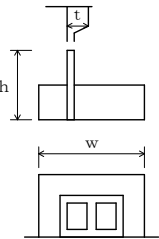
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:共同溝】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考						
節	条	枝番																	
6 現場打構築工	5	2	防水工(防水保護工)	両端・施工継手箇所の「四隅」で測定。		厚 さ t	設計値以上	目付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
		3	防水工(防水壁)	図面の寸法表示箇所で測定。		高 さ h	-20	目付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
						幅 w	±50	目付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
								確認箇所											
								コメント											
							厚 さ t	-20	目付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
									確認箇所										
									コメント										

品質証明チェックシート(出来形)

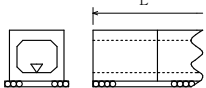
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:共同溝】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位: mm

寸法確認			工 種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備 考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
7	2		プレキャスト 躯体工	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1箇所、延長 40m(又は50m)以下のものは1 施工箇所につき2箇所。ただし、 基準高の適用は据付後の段階検 査時のみ適用する。 	基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
							確認箇所								
							コメント								
			延長:1施工箇所毎	延 長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
						確認箇所									
						コメント									

品質証明チェックシート(出来形)

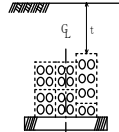
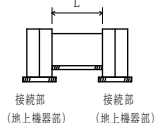
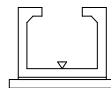
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:電線共同溝】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工 程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考	
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
5 電線共同溝工	2		管路工 (管路部)	接続部(地上機器部)間毎に1箇所。		埋設 深 t	0～+50	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
				確認箇所											
				コメント											
			接続部(地上機器部)間毎に全数。 【管路センターで測定】		延長 L	-200	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
				確認箇所											
				コメント											
	3		プレキャストボックス工 (特殊部)	接続部(地上機器部)間毎に1箇所。		基 準 高 ▽	±30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	
				確認箇所											
				コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

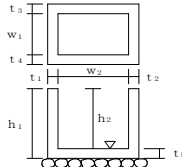
(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

工事名:	対象箇所:
------	-------

品質証明者	
-------	--

【道路編:電線共同溝】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容						備考				
節	条	枝番					日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		／ □			
6 付 帯 設 備 工	2		ハンドホール 工	1箇所毎 ※は現場打部分のある場合		基準高▽	±30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □			
								確認箇所									
								コメント									
						※厚さ t1～t5	-20	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
								確認箇所									
								コメント									
						※幅 w1, w2	-30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
								確認箇所									
								コメント									
						※高さ h1, h2	-30	日付・チェック	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □	／ □		
								確認箇所									
								コメント									

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

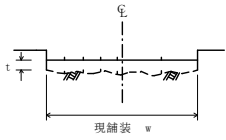
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編:道路維持】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値		チェック内容						備考					
節	条	枝番				個々の測定値 (X)	測定値の平均 ($\bar{X}$)												
4 舗 装 工	5	1	切削オー バーレイ工	厚さは40m毎に現舗装高とオーバーレイ後の基準高の差で算出する。 測定点は車道中心線、車道端及びその中心とする。 幅は、延長80m毎に1箇所/割とし、延長40m未満の場合は、2箇所/施工箇所とする。 断面状況で、間隔、測点数を変えることが出来る。 	維持工事においては、平坦性の項目を省略することが出来る。	厚 さ t (切削)	-7	-2	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□		
									確認箇所										
									コメント										
						厚 さ t (オーバーレイ)	-9	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
						幅 w	-25	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
						延 長 L	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
								確認箇所											
								コメント											
平 坦 性	—	3m ² ロフィルメーター (σ)2.4mm以下 直読式 (足付き) (σ)1.75mm以下	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□						
			確認箇所																
			コメント																

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

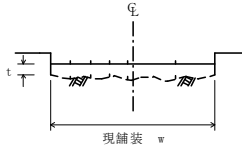
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編:道路維持】 施工中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工程	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値		チェック内容	備考			
節	条	枝番				個々の測定値 (X)	測定値の平均 ($\bar{X}$)					
4 舗 装 工	5	2	切削オーバーレイ工 (面管理の場合) 厚さtまたは 標高較差(切削)のみ 1. 施工履歴データを用いた出来形 管理要領(案)(路面切削工編)に 基づき出来形管理を実施する場合に 適用する。 2. 計測は切削面の全面とし、すべ ての点で設計面との厚さtまたは標 高較差(切削)を算出する。計測密 度は1点/m ² (平面投影面積当たり) 以上とする。 3. 厚さtまたは標高較差(切削) は、現舗装高と切削後の基準高との 差で算出する。 4. 厚さ(オーバーレイ)は40m 毎に 「切削後の基準高とオーバーレイ後 の基準高の差」で算出する。 測定点は車道中心線、車道端及びそ の中心とする。 5. 幅は、延長80m毎に1ヶ所の割 とし、延長80m未満の場合は、2ヶ 所/施工箇所とする。 断面状況で、間隔、測点数を変える ことが出来る。	 維持工事においては、平坦性の項 目を省略することが出来る。	厚 さ t (標高較差) (切削)	-17 (17) (面管理とし て緩和)	-2 (2)	日付・チェック 確認箇所 コメント	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
					厚 さ t (オーバーレイ)	-9		日付・チェック 確認箇所 コメント	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
					幅 w	-25		日付・チェック 確認箇所 コメント	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
					延 長 L	-100		日付・チェック 確認箇所 コメント	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
					平 坦 性	—	3m ² プロフィルメーター (σ)2.4mm以下 直読式 (足付き) (σ)1.75mm以下	日付・チェック 確認箇所 コメント	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

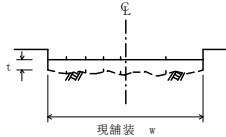
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編:道路維持】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準・測定箇所	測定項目	規格値		チェック内容	備考											
節	条	枝番				個々の測定値 (X)	測定値の平均 (<u>X</u>)													
4 舗装工	7		路上再生工	幅は延長80m毎に1箇所の割で測定。 厚さは、各車線200m毎に左右両端及び中央の3点を掘り起こして測定。		路盤工	厚さ t	-30	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□			
									確認箇所											
									コメント											
							幅 w	-50	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
									確認箇所											
									コメント											
							延長 L	-100	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
									確認箇所											
									コメント											

品質証明チェックシート(出来形)

(期間: 年 月 日～ 年 月 日)

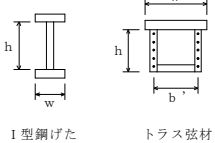
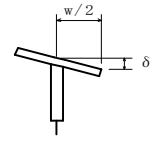
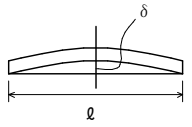
工事名:

対象箇所:

品質証明者

【道路編:道路修繕】 施工途中での出来形部分が規格値を満たしているか確認する。

単位:mm

寸法確認			工種	測定基準		測定箇所	測定項目	規格値	チェック内容							備考							
節	条	枝番		鋼桁等	トラス・アーチ等				日付・チェック														
3	工場製作工	4		桁補強材製作工	主桁・主構	各支点及び各支間中央付近を測定。	 I型鋼げた トラス弦材	フランジ幅w(m) 腹板高 h(m) 腹板間隔b'(m)	$\pm 2 \cdots w \leq 0.5$ $\pm 3 \cdots 0.5 < w \leq 1.0$ $\pm 4 \cdots 1.0 < w \leq 2.0$ $\pm (3 + w/2) \cdots 2.0 < w$	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□			
										確認箇所													
										コメント													
					主桁	各支点及び各支間中央付近を測定。		フランジの直角度 δ (mm)	w/200	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
										確認箇所													
										コメント													
					—	主要部材全数を測定。 ℓ: 部材長(mm)		圧縮材の曲がり δ (mm)	ℓ/1,000	日付・チェック	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
										確認箇所													
										コメント													